

千葉市子育て環境に関する
アンケート調査結果
【小学校児童家庭】

平成22年3月

千葉市

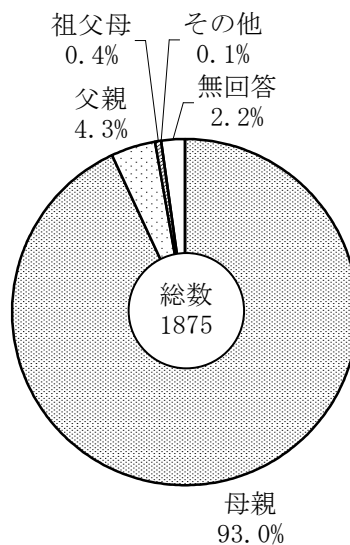
目次

1	基本属性について.....	1
2	親の就労状況について.....	5
3	子どもルームの利用状況（現状）について.....	11
4	子どもルームの利用希望について.....	16
5	子どもの一時預かりについて.....	23
6	子どもとの関わりについて.....	26
7	子どものまわりの生活環境について.....	35
8	子育て支援サービスの認知度・利用意向について.....	46
9	子どもの食生活について.....	49
10	出産・育児に対する意識について.....	51

1 基本属性について

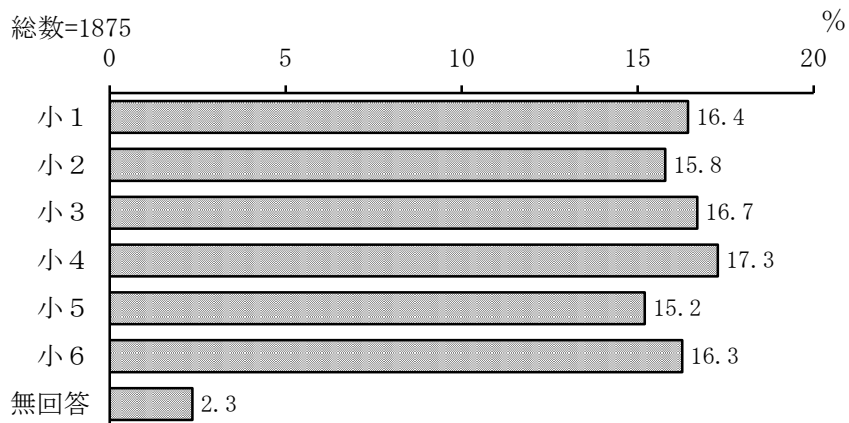
(1) アンケート回答者

対象の子どもからみたアンケート回答者の続柄については、「母親」(93.0%)がほとんどを占めており、次いで「父親」(4.3%)となっています。



(2) 子どもの学年

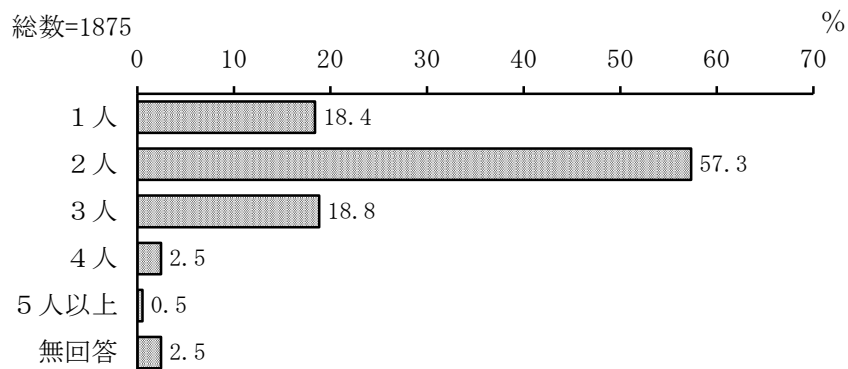
対象の子どもの学年については、「小学4年生」(17.3%)が最も多く、次いで「小学3年生」(16.7%)、「小学1年生」(16.4%)とほぼ同様な割合で続いています。



(3) 子どもの人数

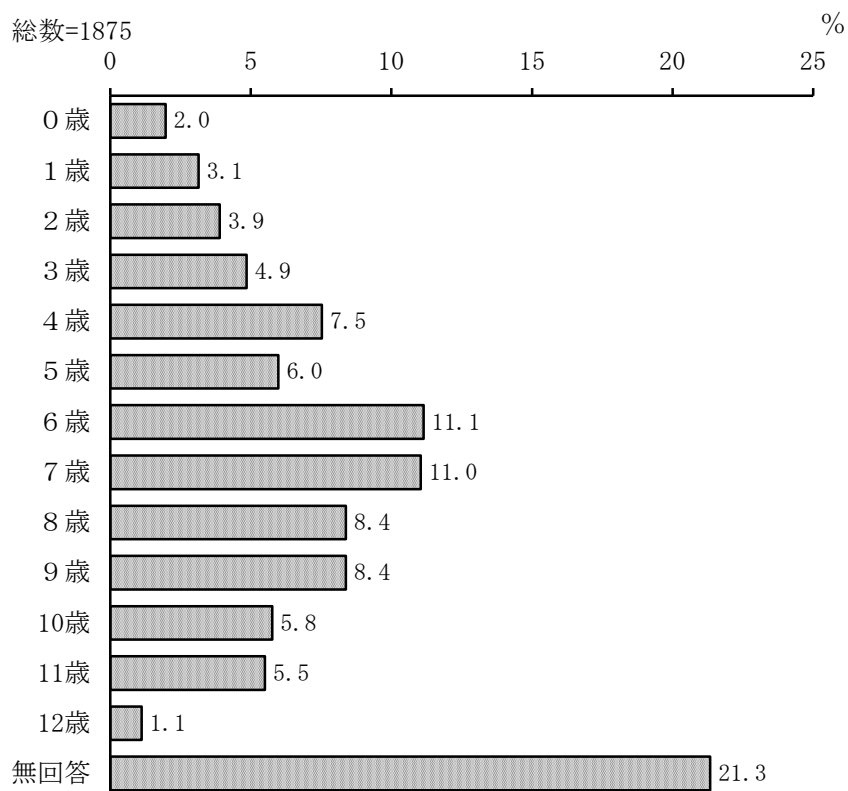
①子どもの人数

子どもの人数については、「2人」(57.3%)が最も多く、次いで「3人」(18.8%)、「1人」(18.4%)となっています。



②末子の年齢

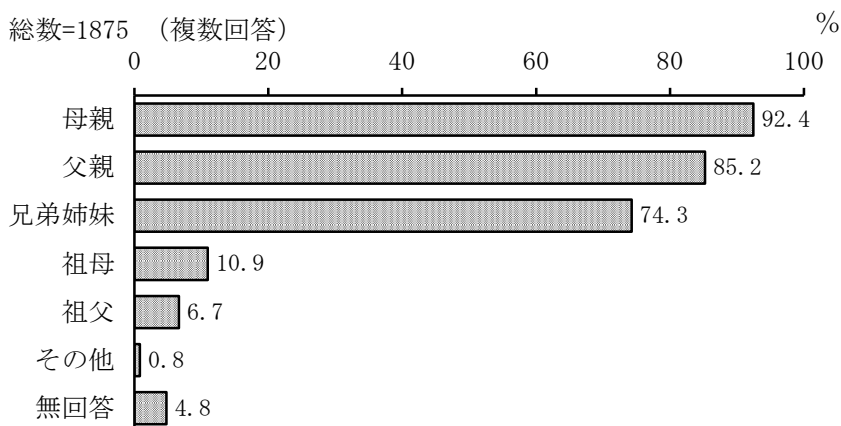
子どもが2人以上いる場合の末子の年齢については、「6歳」(11.1%)が最も多く、ほぼ同数で「7歳」(11.0%)、次いで「8歳」と「9歳」(8.4%)となっています。



(4) 子どもと同居・近居している家族

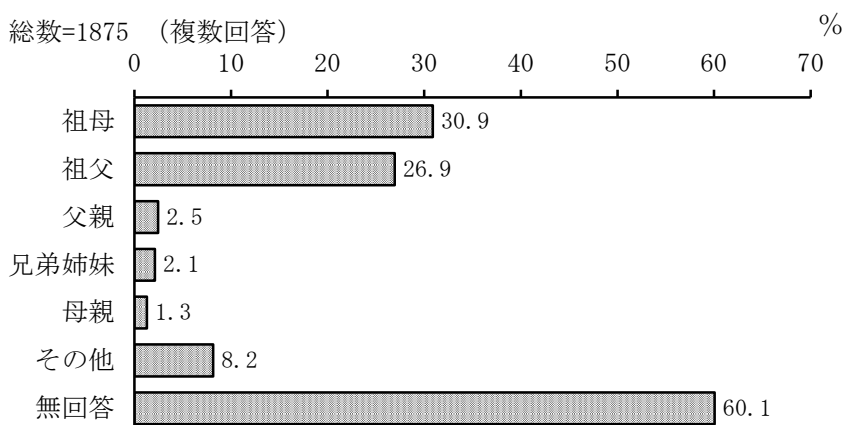
①子どもと同居している家族

対象の子どもと同居している人については、「母親」(92.4%)、「父親」(85.2%)、「兄弟姉妹」(74.3%)等となっています。



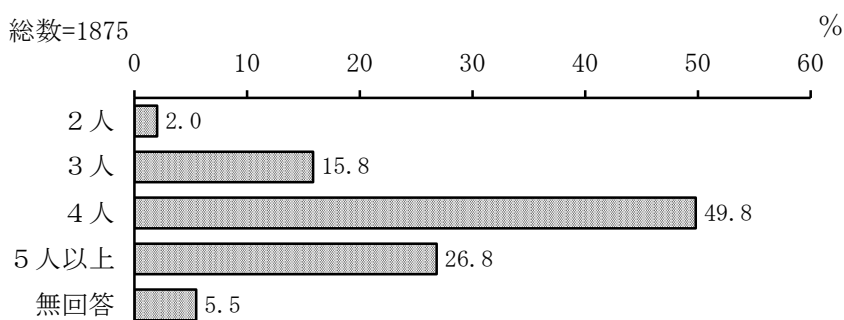
②子どもと近居している家族

対象の子どもと近居している人については、「祖母」(30.9%)が最も多く、次いで「祖父」(26.9%)となっています。



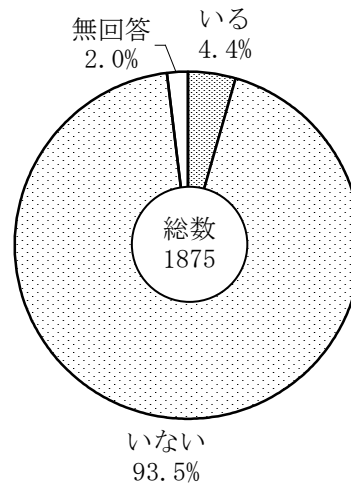
③子どもと同居している家族全員の人数

対象の子どもと同居している家族全員の人数については、「4人」(49.8%)が最も多く、次いで「5人以上」(26.8%)、「3人」(15.8%)となっています。



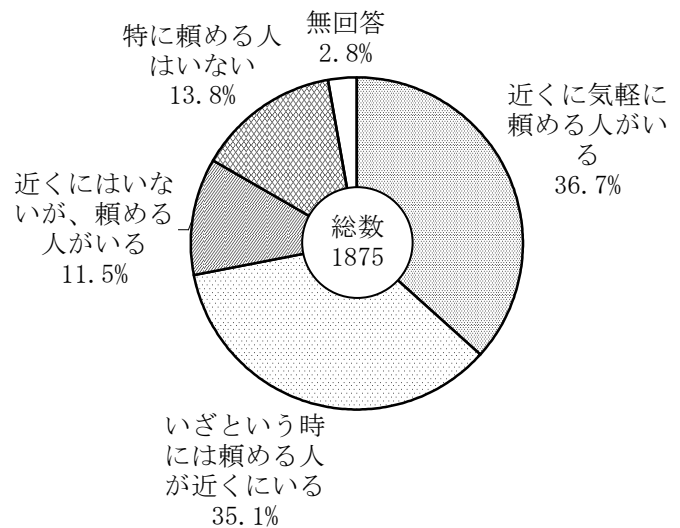
(5) 家族に介護や介助を必要とする人の有無

家族の中に介護や介助を必要とする人の有無については、「いない」(93.5%)、「いる」(4.4%)となっています。



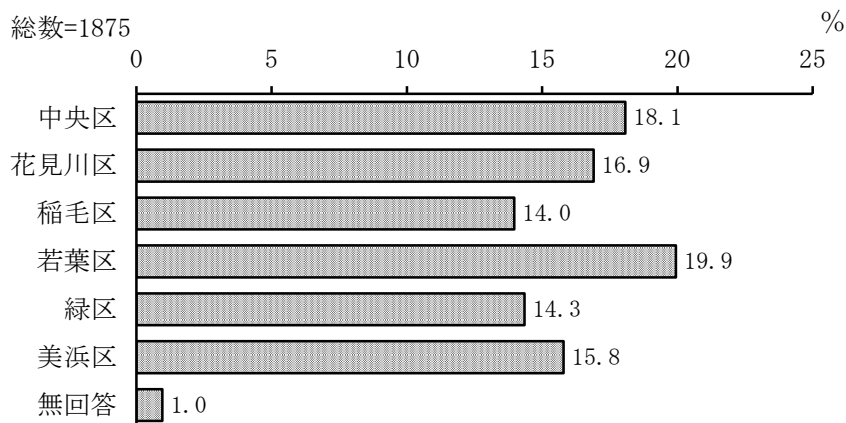
(6) 近隣に子どもの世話を頼める親族・友人・知人の有無

住まいの近く（おおむね30分以内）に、子どもの世話を頼める親族や友人・知人などの有無については、「近くに気軽に頼める人がいる」(36.7%)が最も多く、次いで「気軽ではないが、いざという時には頼める人が近くにいる」(35.1%)、「特に頼める人はいない」(13.8%)、「近くにはいないが、頼める人がいる」(11.5%)となっています。



(7) 居住地

住んでいる地域については、「若葉区」(19.9%)が最も多く、次いで「中央区」(18.1%)、「花見川区」(16.9%)となっています。



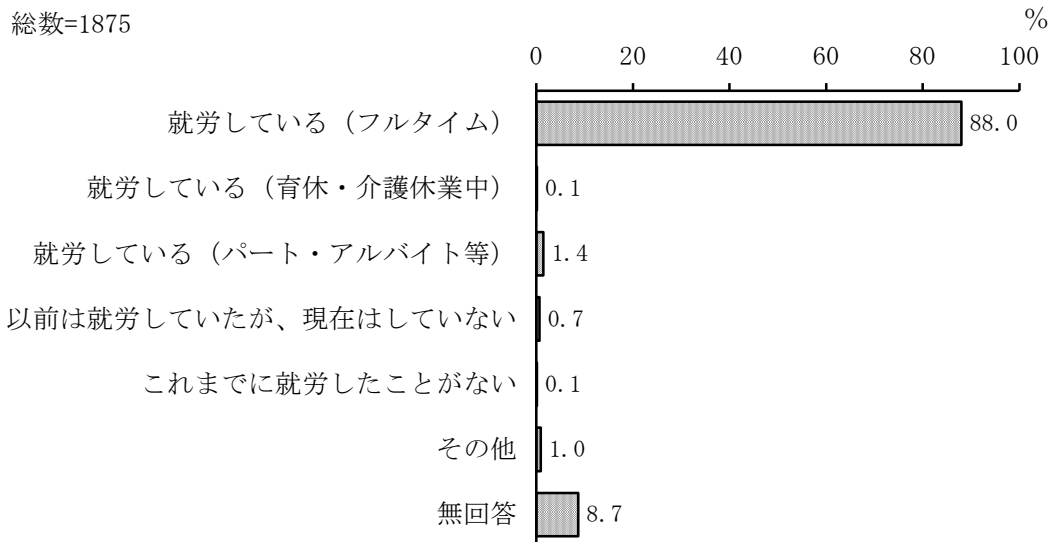
2 親の就労状況について

(1) 現在の就労状況

A 父親

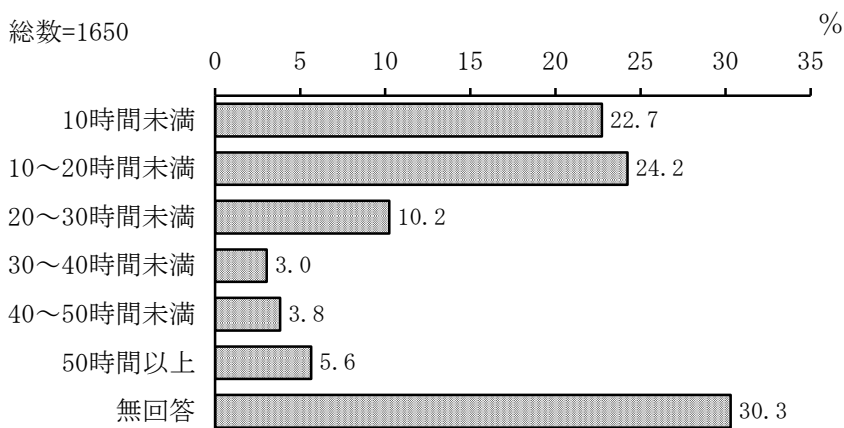
①父親の就労状況

現在の父親の就労状況については、「就労している（フルタイム）」（88.0%）が9割弱となっています。



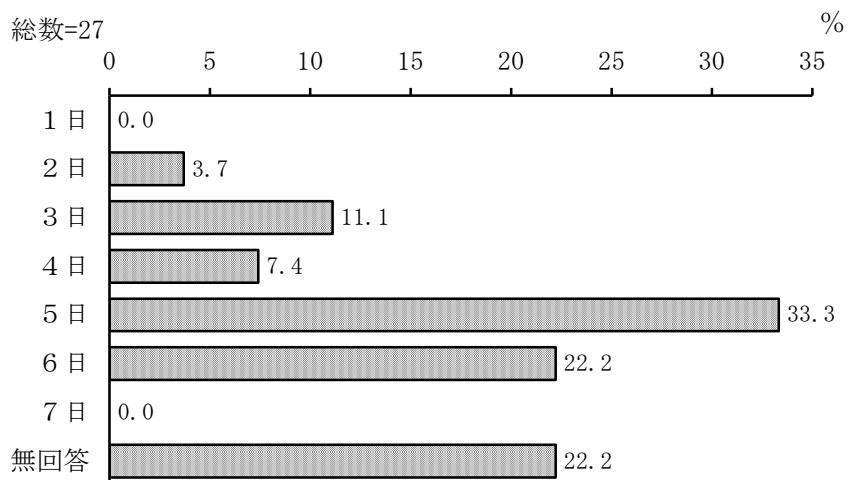
②フルタイムで就労している父親の残業時間

フルタイムで就労している父親の1週当たりの平均残業時間については、「10時間以上～20時間未満」（24.2%）が最も多く、次いで「10時間未満」（22.7%）、「20時間以上～30時間未満」（10.2%）となっています。



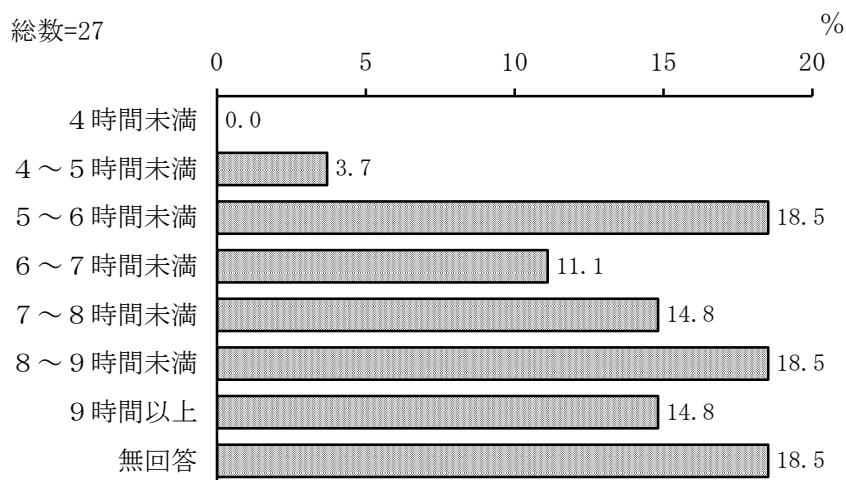
③パートタイム、アルバイト等で就労している父親の就労日数

パートタイム、アルバイト等で就労している父親の1週当たりの就労日数については、「5日」(33.3%)が最も多く、次いで「6日」(22.2%)、「3日」(11.1%)となっています。



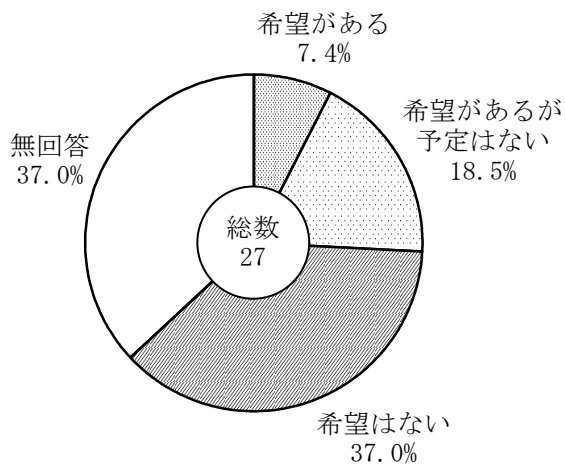
④パートタイム、アルバイト等で就労している父親の就労時間

パートタイム、アルバイト等で就労している父親の1日当たりの就労時間については、「5時間以上～6時間未満」と「8時間以上～9時間未満」(18.5%)が最も多く、次いで「7時間以上～8時間未満」と「9時間以上」(14.8%)となっています。



⑤パートタイム、アルバイト等で就労している父親の転換希望

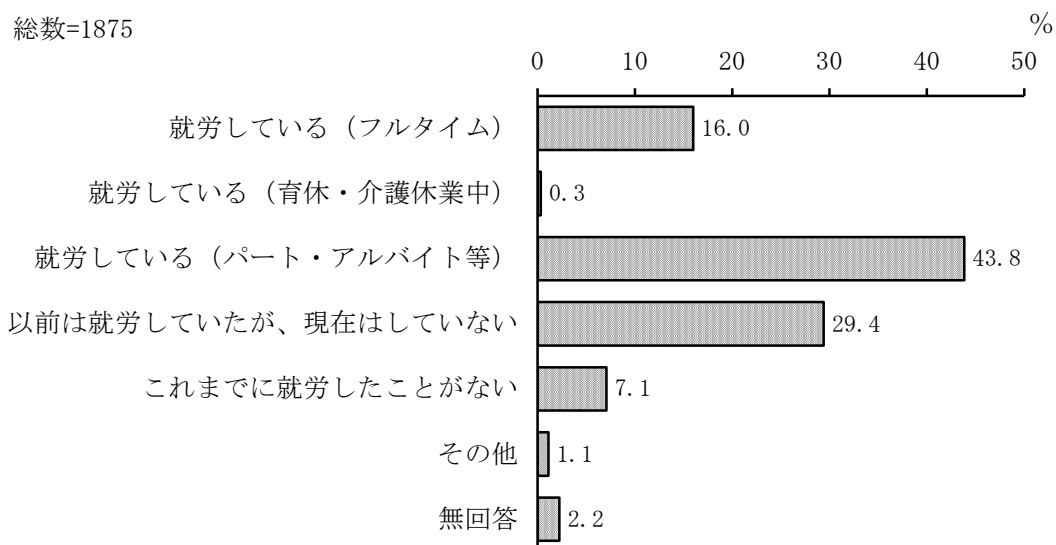
パートタイム、アルバイト等で就労している父親が、就労日数を増やすことやフルタイムへの転換希望については、「希望はない」(37.0%)が最も多く、次いで「希望があるが予定はない」(18.5%)、「希望がある」(7.4%)となっています。



B 母親

①母親の就労状況

現在の母親の就労状況については、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」(43.8%)が最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」(29.4%)、「就労している（フルタイム）」(16.0%)となっています。



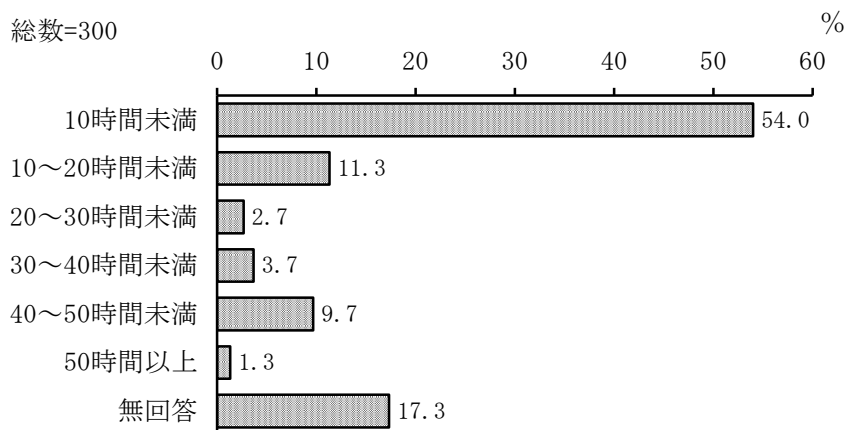
学年との関係でみると、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」という回答は、学年が上がるにつれて割合が高くなっています。

【母親の就労状況と学年】

	全体	(フルタイム) 就労している	就労している(育 休・介護休業中)	(パート・アルバ イト等) 就労している	以前していたが現 在はしていない	これまでに就労し たことがない	その他	無回答	
全体	1875 100.0	300 16.0	6 0.3	822 43.8	551 29.4	133 7.1	21 1.1	42 2.2	
学年	小1	308 100.0	48 15.6	1 0.3	103 33.4	120 39.0	27 8.8	3 1.0	6 1.9
	小2	296 100.0	54 18.2	3 1.0	113 38.2	105 35.5	13 4.4	5 1.7	3 1.0
	小3	313 100.0	48 15.3	1 0.3	132 42.2	96 30.7	25 8.0	4 1.3	7 2.2
	小4	324 100.0	42 13.0	-	151 46.6	95 29.3	28 8.6	1 0.3	7 2.2
	小5	285 100.0	47 16.5	1 0.4	134 47.0	70 24.6	21 7.4	4 1.4	8 2.8
	小6	305 100.0	53 17.4	-	167 54.8	57 18.7	17 5.6	4 1.3	7 2.3
	無回答	44 100.0	8 18.2	-	22 50.0	8 18.2	2 4.5	-	4 9.1

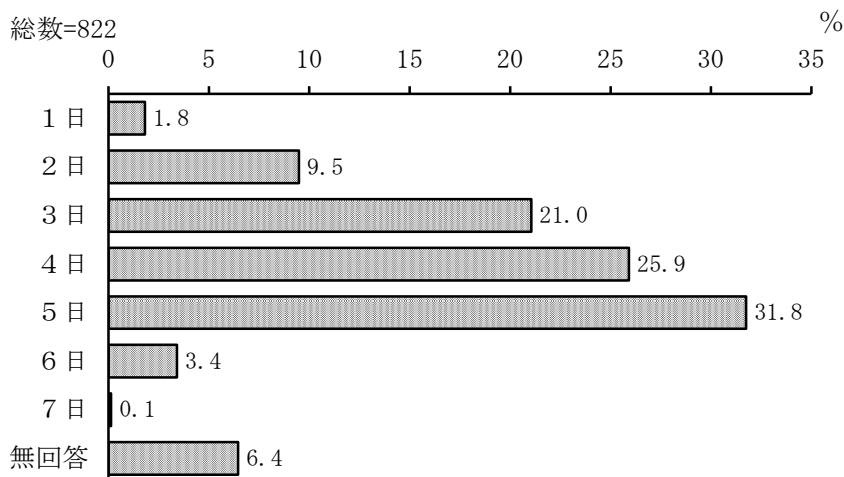
②フルタイムで就労している母親の残業時間

フルタイムで就労している母親の1週当たりの平均残業時間については、「10時間未満」(54.0%)が最も多く、次いで「10時間以上～20時間未満」(11.3%)、「40時間以上～50時間未満」(9.7%)となっています。



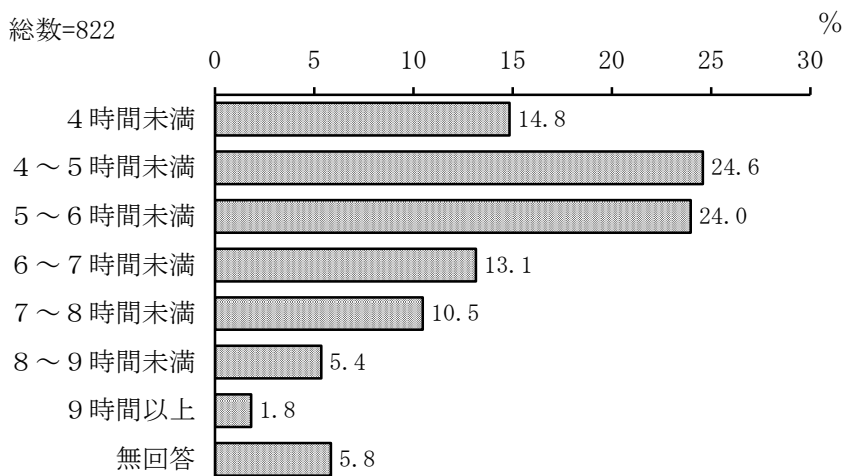
③パートタイム、アルバイト等で就労している母親の就労日数

パートタイム、アルバイト等で就労している母親の1週当たりの就労日数については、「5日」(31.8%)が最も多く、次いで「4日」(25.9%)、「3日」(21.0%)となっています。



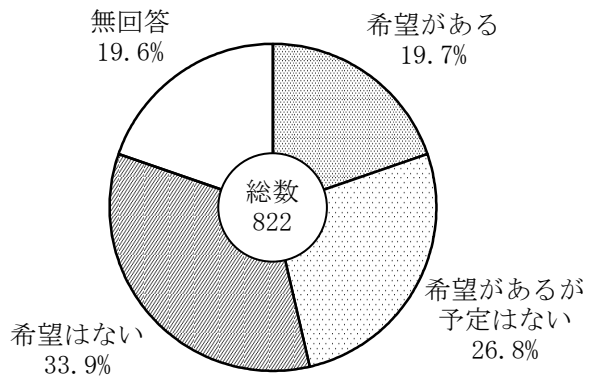
④パートタイム、アルバイト等で就労している母親の就労時間

パートタイム、アルバイト等で就労している母親の1日当たりの就労時間については、「4時間以上～5時間未満」(24.6%)が最も多く、ほぼ同数で「5時間以上～6時間未満」(24.0%)、次いで「4時間未満」(14.8%)、「6時間以上～7時間未満」(13.1%)となっています。



⑤パートタイム、アルバイト等で就労している母親の転換希望

パートタイム、アルバイト等で就労している母親が、就労日数を増やすことやフルタイムへの転換希望については、「希望はない」(33.9%)が最も多く、次いで「希望があるが予定はない」(26.8%)、「希望がある」(19.7%)となっています。



3 子どもルームの利用状況（現状）について

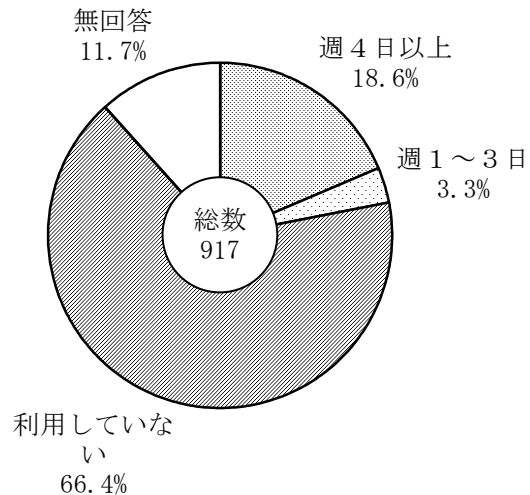
(1) 子どもルームの利用状況

※本設問は、小学校1～3年生の子どもを持つ保護者のみの調査結果となっています。

A 平日

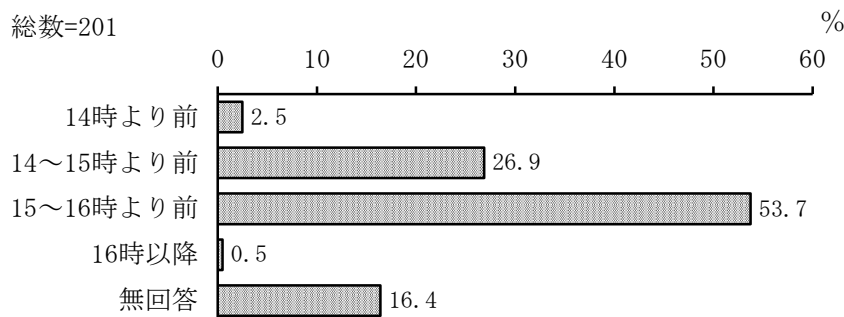
①平日の子どもルームの利用状況

対象の子どもが、現在、平日に子どもルームを利用しているかについては、「利用していない」(66.4%)が最も多く、次いで「週4日以上利用している」(18.6%)となっています。



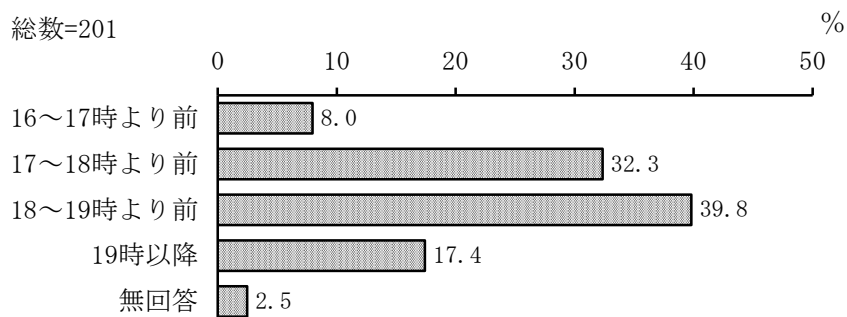
②平日の子どもルームの利用開始時刻

対象の子どもが、現在、平日に子どもルームを利用している開始時刻は、「15時以降～16時より前」(53.7%)、次いで「14時以降～15時より前」(26.9%)となっています。



③平日の子どもルームの利用終了時刻

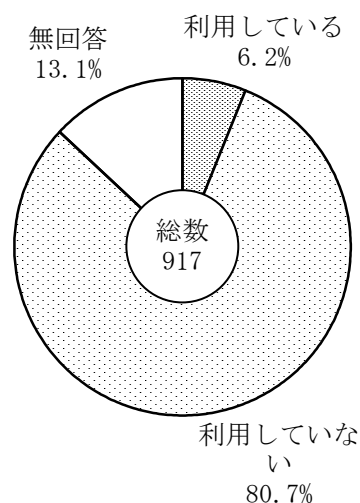
対象の子どもが、現在、平日に子どもルームを利用している終了時刻は、「18 時以降～19 時より前」(39.8%) が最も多く、次いで「17 時以降～18 時より前」(32.3%)、「19 時以降」(17.4%) となっています。



B 土曜日

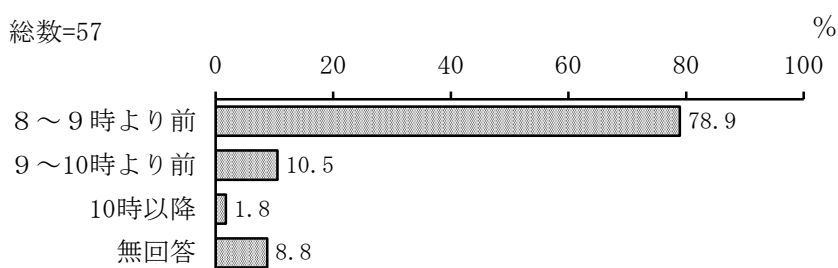
①土曜日の子どもルームの利用状況

対象の子どもが、現在、土曜日に子どもルームを利用しているかについては、「利用していない」(80.7%)、「利用している」(6.2%) となっています。



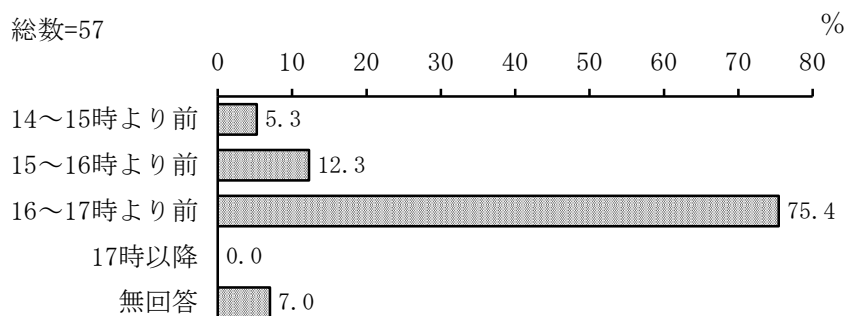
②土曜日の子どもルームの利用開始時刻

対象の子どもが、現在、土曜日に子どもルームを利用している開始時刻は、「8 時以降～9 時より前」(78.9%) が最も多く、次いで「9 時以降～10 時より前」(10.5%) となっています。



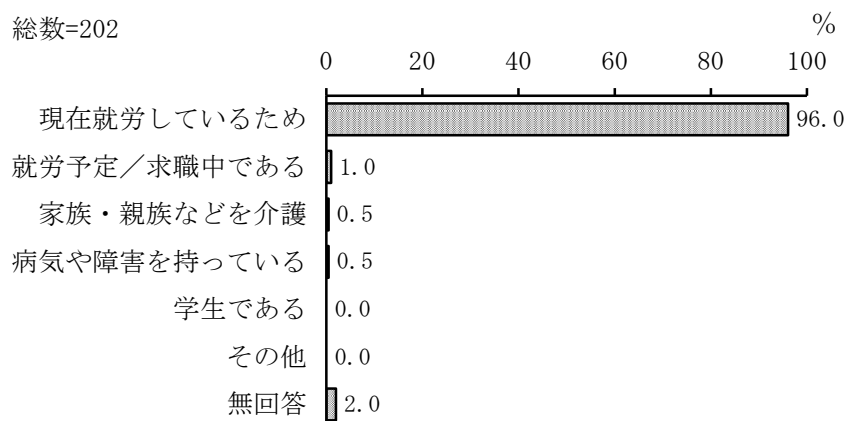
③土曜日の子どもルームの利用終了時刻

対象の子どもが、現在、土曜日に子どもルームを利用している終了時刻は、「16 時以降～17 時より前」(75.4%) が最も多く、次いで「15 時以降～16 時より前」(12.3%) となっています。



(2) 子どもルームを利用している理由

子どもルームを利用している理由は、子どもの身の回りの世話を主にしている人が、「現在就労しているため、日中、子どもの面倒をみられない」(96.0%) がほとんどを占めています。



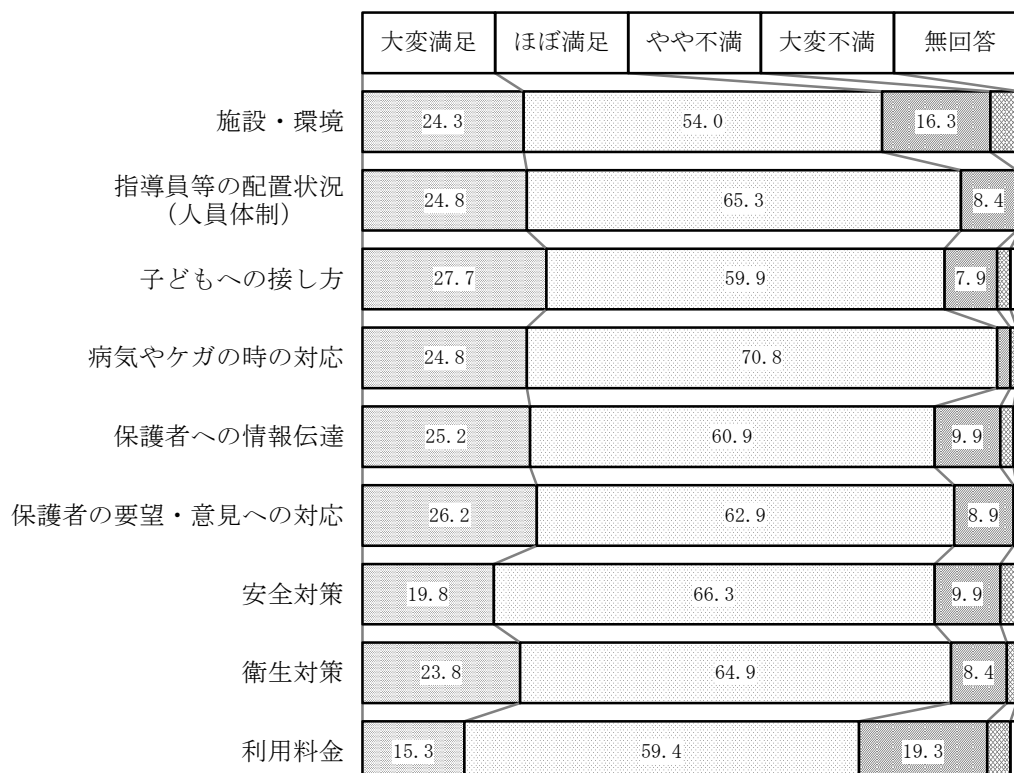
(3) 子どもルームの満足度

現在通っている子どもルームに対してどのように感じているかについて、「大変満足」と「ほぼ満足」という回答を合わせると、すべての項目で7割以上となっており、「病気やケガの時の対応」(95.6%)、「指導員等の配置状況(人員体制)」(90.1%)では9割を超えています。

一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた回答は、「利用料金」(22.8%)が最も多く、次いで「施設・環境」(20.8%)、「安全対策」(12.4%)となっています。

総数=202

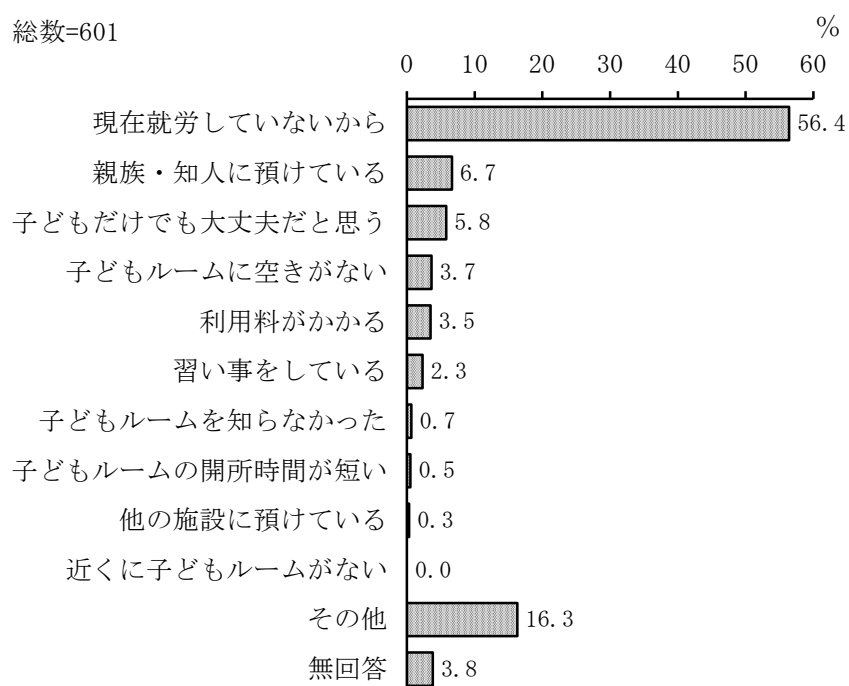
単位:% (5%未満非表示)



(注) 5%未満数値: 施設・環境(4.5 1.0) 人員体制(0.5 1.0) 子どもへの接し方(2.0 2.5) 病気やケガの対応(2.0 1.0 1.5) 情報伝達(2.0 2.0) 要望・意見への対応(0.5 1.5) 安全対策(2.5 1.5) 衛生対策(1.5 1.5) 利用料金(3.5 2.5)

(4) 子どもルームを利用していない理由

子どもルームを利用していない理由は、子どもの身の回りの世話を主にしている人が、「現在就労していないから」(56.4%)が最も多く、次いで「就労しているが、親族(祖母など)・知人に預けている」(6.7%)、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」(5.8%)となっています。



4 子どもルームの利用希望について

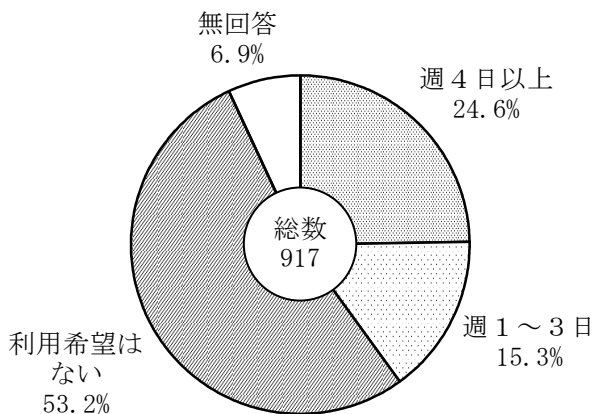
(1) 子どもルームの利用希望

※本設問は、小学校1～3年生の子どもを持つ保護者のみの調査結果となっています。

A 平日

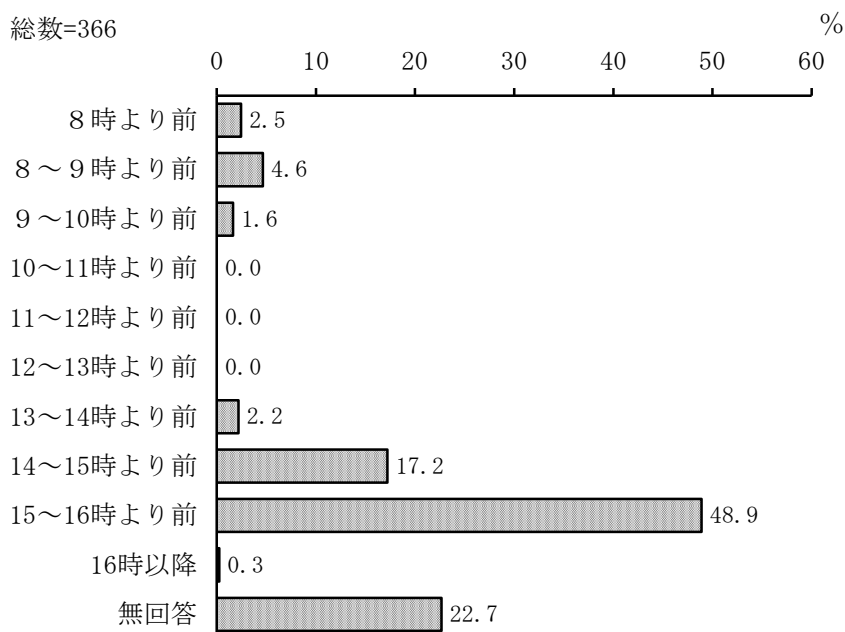
①平日の子どもルームの利用希望

対象の子どもが、平日に子どもルームの利用希望があるかについては、「利用希望はない」(53.2%)が最も多く、次いで「週4日以上利用したい」(24.6%)、「週1～3日利用したい」(15.3%)となっています。



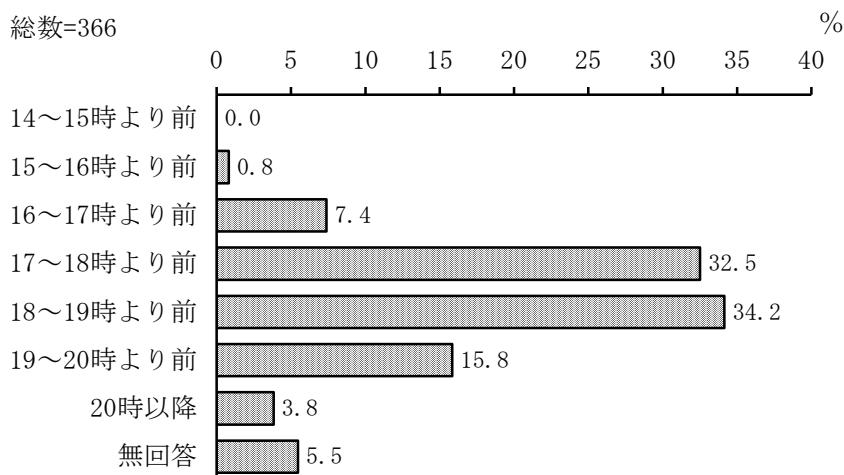
②平日の子どもルームの利用希望開始時刻

平日の子どもルームの利用希望開始時刻は、「15時以降～16時より前」(48.9%)が最も多く、次いで「14時以降～15時より前」(17.2%)となっています。



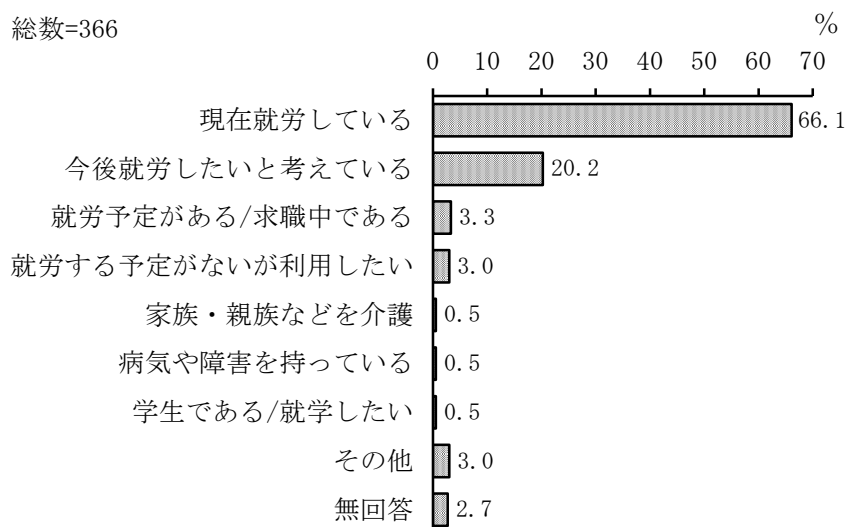
③平日の子どもルームの利用希望終了時刻

平日の子どもルームの利用希望終了時刻は、「18 時以降～19 時より前」(34.2%) が最も多く、次いで「17 時以降～18 時より前」(32.5%)、「19 時以降～20 時より前」(15.8%) となっています。



④平日に子どもルームを利用したい理由

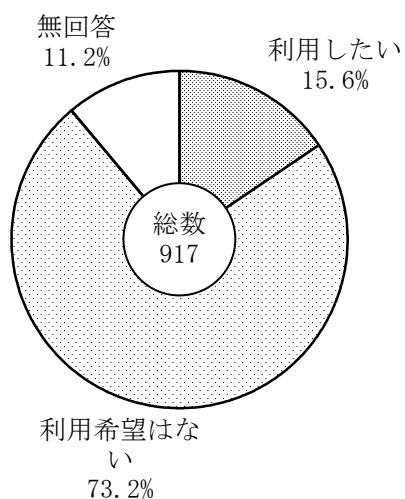
平日に子どもルームを利用したい理由は、子どもの身の回りの世話などを行っている人が、「現在就労している」(66.1%) が最も多く、次いで「今後、就労したいと考えている」(20.2%) となっています。



B 土曜日

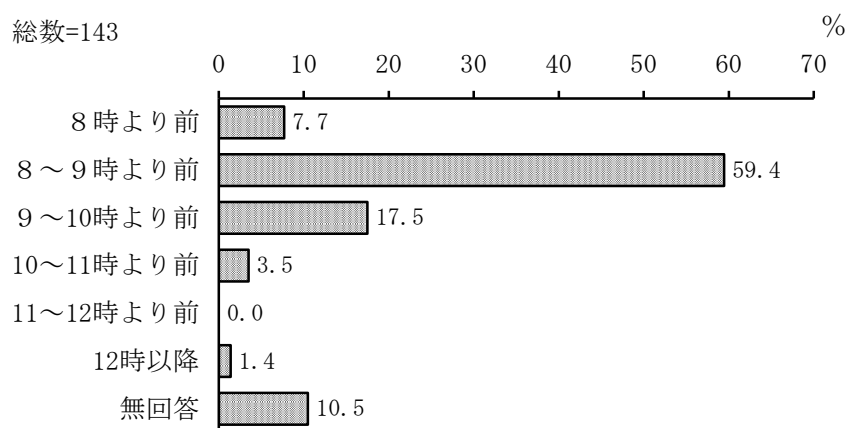
①土曜日の子どもルームの利用希望

対象の子どもが、土曜日に子どもルームの利用希望があるかについては、「利用希望はない」(73.2%)、「利用したい」(15.6%)となっています。



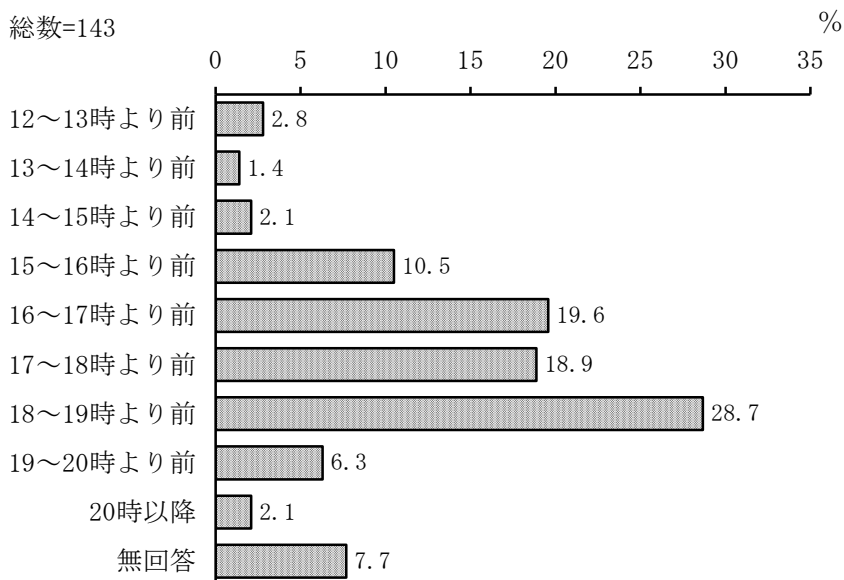
②土曜日の子どもルームの利用希望開始時刻

土曜日の子どもルームの利用希望開始時刻は、「8時以降～9時より前」(59.4%)、次いで「9時以降～10時より前」(17.5%)となっています。



③土曜日の子どもルームの利用希望終了時刻

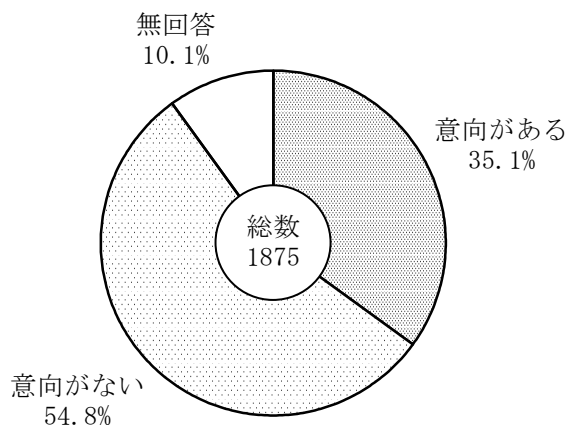
土曜日の子どもルームの利用希望終了時刻は、「18時以降～19時より前」(28.7%)、次いで「16時以降～17時より前」(19.6%)、「17時以降～18時より前」(18.9%)となっています。



(2) 『放課後子ども教室』の利用意向

① 『放課後子ども教室』の利用意向

子どもルームと連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向については、「意向がない」(54.8%)、「意向がある」(35.1%)となっています。



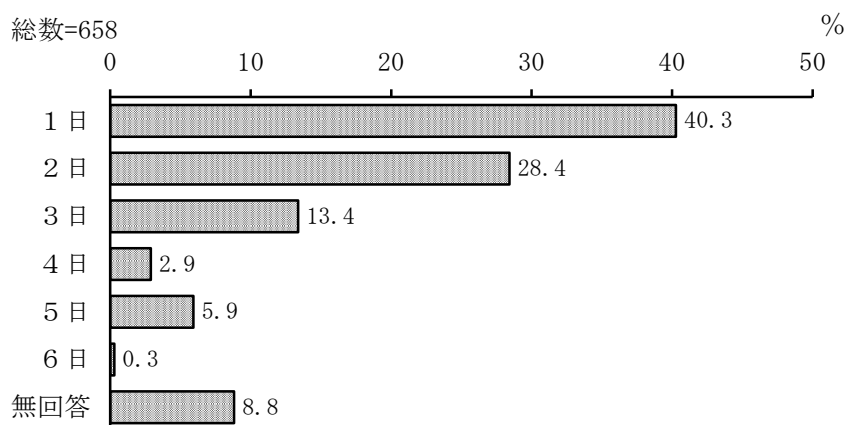
学年との関係でみると、学年が上がるにつれて『放課後子ども教室』の利用意向は低くなっています。

【『放課後子ども教室』の利用意向と学年】

		全体	意向がある	意向がない	無回答
全体		1875 100.0	658 35.1	1028 54.8	189 10.1
学年	小1	308 100.0	151 49.0	127 41.2	30 9.7
	小2	296 100.0	138 46.6	139 47.0	19 6.4
	小3	313 100.0	122 39.0	170 54.3	21 6.7
	小4	324 100.0	104 32.1	183 56.5	37 11.4
	小5	285 100.0	74 26.0	172 60.4	39 13.7
	小6	305 100.0	52 17.0	215 70.5	38 12.5
	無回答	44 100.0	17 38.6	22 50.0	5 11.4

②『放課後子ども教室』を利用したい日数

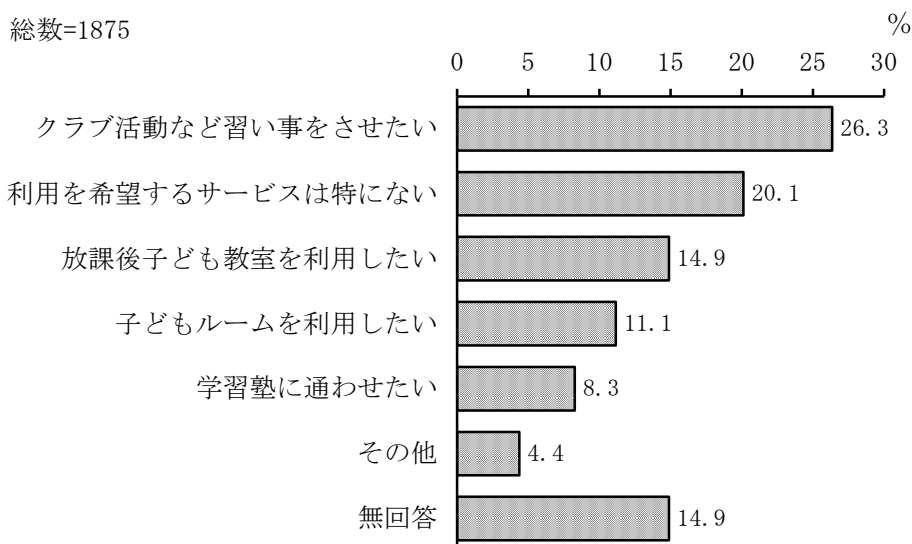
『放課後子ども教室』を1週あたりに利用したい日数については、「1日」(40.3%)が最も多く、次いで「2日」(28.4%)、「3日」(13.4%)となっています。



(3) 小学4年生以降の放課後の過ごし方

①小学4年生以降の放課後の過ごし方

対象の子どもについて、小学4年生以降の放課後の過ごし方についてどのようなことを望むかについては、「クラブ活動など習い事をさせたい」(26.3%)が最も多く、次いで「利用を希望するサービスは特にない」(20.1%)、「放課後子ども教室を利用したい」(14.9%)が多くなっています。



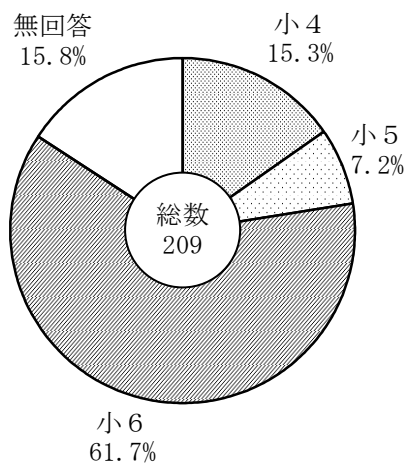
学年との関係でみると、「利用を希望するサービスは特にない」という回答は、学年が上がるにつれて割合が高くなっています。

【小学校4年生以降の放課後の過ごし方と学年】

	全体	子どもルームを利用したい	放課後子ども教室を利用したい	クラブ活動など習い事をさせたい	学習塾に通わせたい	利用を希望するサービスは特にない	その他	無回答	
全体	1875 100.0	209 11.1	279 14.9	494 26.3	155 8.3	377 20.1	82 4.4	279 14.9	
学年	小1	308 100.0	54 17.5	51 16.6	95 30.8	20 6.5	40 13.0	8 2.6	40 13.0
	小2	296 100.0	56 18.9	51 17.2	78 26.4	20 6.8	40 13.5	13 4.4	38 12.8
	小3	313 100.0	32 10.2	65 20.8	87 27.8	22 7.0	59 18.8	11 3.5	37 11.8
	小4	324 100.0	30 9.3	46 14.2	91 28.1	24 7.4	75 23.1	22 6.8	36 11.1
	小5	285 100.0	20 7.0	36 12.6	62 21.8	30 10.5	72 25.3	12 4.2	53 18.6
	小6	305 100.0	12 3.9	25 8.2	74 24.3	35 11.5	83 27.2	15 4.9	61 20.0
	無回答	44 100.0	5 11.4	5 11.4	7 15.9	4 9.1	8 18.2	1 2.3	14 31.8

②子どもルームを利用したい学年

子どもルームを利用したい学年については、「小学6年生まで利用したい」(61.7%)が最も多く、次いで「小学4年生まで利用したい」(15.3%)、「小学5年生まで利用したい」(7.2%)となっています。

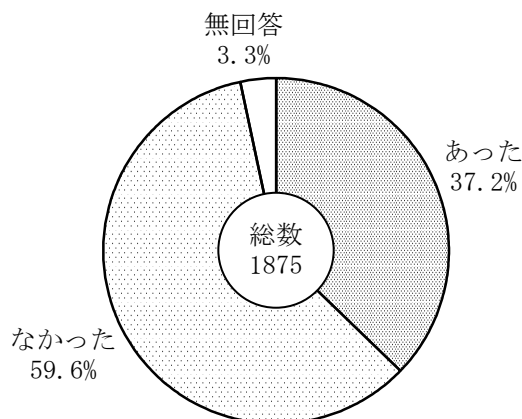


5 子どもの一時預かりについて

(1) 子どもを家族以外に一時的に預けたこと

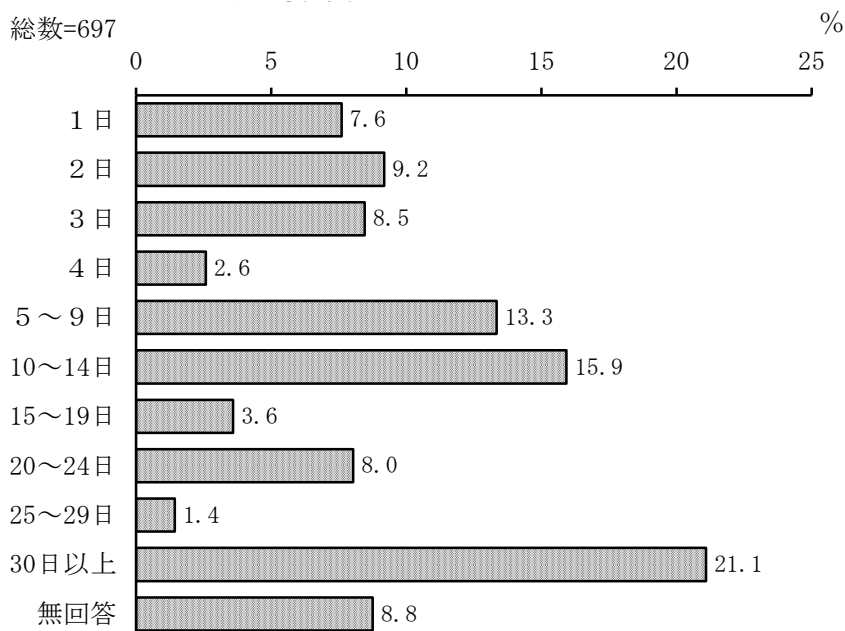
①子どもを家族以外に一時的に預けたこと

この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことがあったかについては、「なかった」（59.6%）、「あった」（37.2%）となっています。



②子どもを家族以外に一時的に預けた日数（全体）

①で「あった」と回答した方で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた日数については、「30日以上」（21.1%）が最も多く、次いで「10～14日」（15.9%）、「5～9日」（13.3%）が多くなっています。



③子どもを家族以外に一時的に預けた日数（理由別）

①で「あった」と回答した方で、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けた理由別の日数については、「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」の場合は「0日」（48.1%）が最も多く、次いで「10～14日」（8.5%）、「1日」（7.6%）となっています。

「冠婚葬祭、子どもの親の病気」の場合は、「0日」（68.9%）が最も多く、次いで「1日」（6.0%）、「2日」（4.2%）となっています。

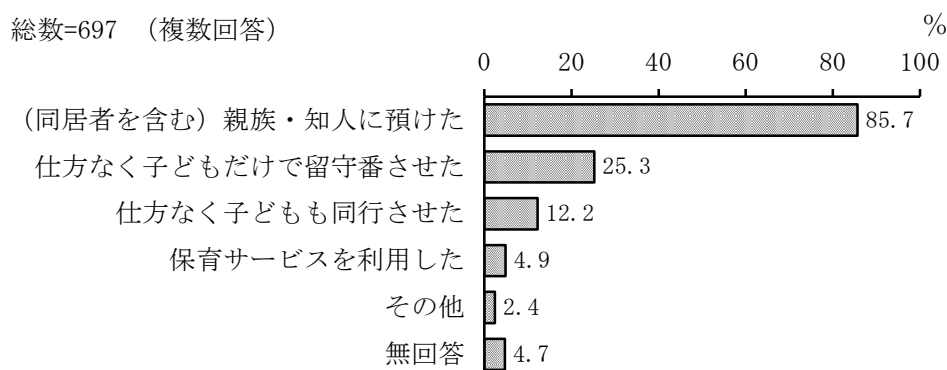
「就労」の場合は、「0日」（48.8%）が最も多くなっていますが、「30日以上」（10.8%）も多くなっています。

	全体	0日	1日	2日	3日	4日	5 ～ 9日	10 ～ 14日	15 ～ 19日	20 ～ 24日	25 ～ 29日	30日 以上	無回答
私用、リフレッシュ目的	697	335	53	43	34	16	48	59	8	21	2	17	61
	100.0	48.1	7.6	6.2	4.9	2.3	6.9	8.5	1.1	3.0	0.3	2.4	8.8
冠婚葬祭、子どもの親の病気	697	480	42	29	28	7	15	20	1	4	-	10	61
	100.0	68.9	6.0	4.2	4.0	1.0	2.2	2.9	0.1	0.6	-	1.4	8.8
就労	697	340	23	29	22	11	42	50	11	30	3	75	61
	100.0	48.8	3.3	4.2	3.2	1.6	6.0	7.2	1.6	4.3	0.4	10.8	8.8

（2）子どもを家族以外に一時的に預けたときの対処方法と日数

①子どもを家族以外に一時的に預けたときの対処方法

（1）の①で「あった」と回答した方で、この1年間の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人に預けた」（85.7%）が最も多く、次いで「仕方なく子どもだけで留守番させた」（25.3%）、「仕方なく子どもも同行させた」（12.2%）、「保育サービス（ショートステイ事業を実施している施設）を利用した」（4.9%）となっています。



②子どもを家族以外に一時的に預けたときの対処方法別日数

①でそれぞれの対処方法を答えた方の日数については、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」場合は、「10～14日」(15.7%)が最も多く、次いで「30日以上」(14.7%)となっています。

「保育サービス(ショートステイ事業を実施している施設)を利用した」場合は、「30日以上」(29.4%)、次いで「2日」(14.7%)となっています。

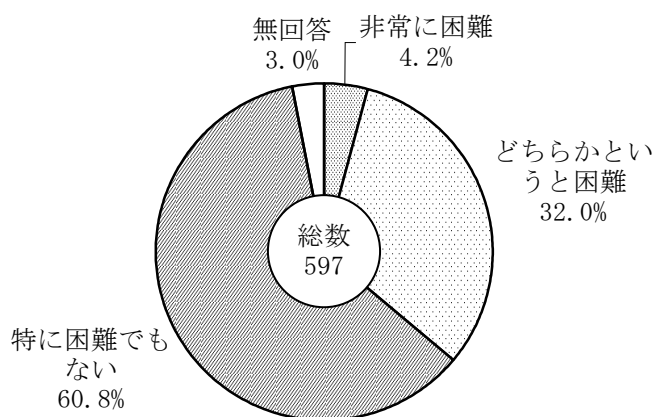
「仕方なく子どもも同行させた」場合は、「2日」(21.2%)、「5～9日」と「10～14日」(14.1%)となっています。

「仕方なく子どもだけで留守番させた」場合は、「10～14日」(15.3%)が最も多く、次いで「1日」(13.1%)となっています。

	全体	1日	2日	3日	4日	5 ～ 9 日	1 0 ～ 1 4 日	1 5 ～ 1 9 日	2 0 ～ 2 4 日	2 5 ～ 2 9 日	3 0 日 以 上	無 回 答
親族・知人に預けた	597 100.0	66 11.1	59 9.9	54 9.0	14 2.3	82 13.7	94 15.7	19 3.2	50 8.4	5 0.8	88 14.7	66 11.1
保育サービス を利用した	34 100.0	3 8.8	5 14.7	3 8.8	-	4 11.8	2 5.9	1 2.9	1 2.9	-	10 29.4	5 14.7
子どもも同行させた	85 100.0	9 10.6	18 21.2	3 3.5	2 2.4	12 14.1	12 14.1	1 1.2	5 5.9	-	6 7.1	17 20.0
子どもだけで 留守番させた	176 100.0	23 13.1	20 11.4	11 6.3	8 4.5	20 11.4	27 15.3	5 2.8	15 8.5	3 1.7	19 10.8	25 14.2

(3) 子どもを親族・知人に預けることの困難度

(2)で「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」と回答した方で、親族・知人に預けることについては、「特に困難でもない」(60.8%)が最も多く、次いで「どちらかという困難」(32.0%)、「非常に困難」(4.2%)となっています。



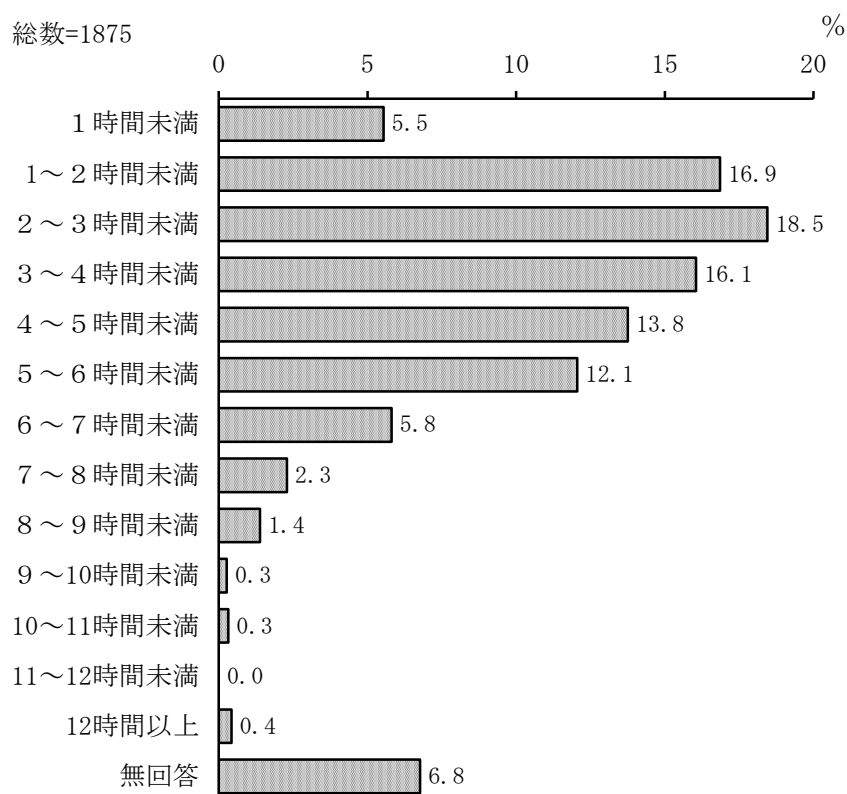
6 子どもとの関わりについて

(1) 子どもと一緒に遊んだり、話したりする時間

A 母親

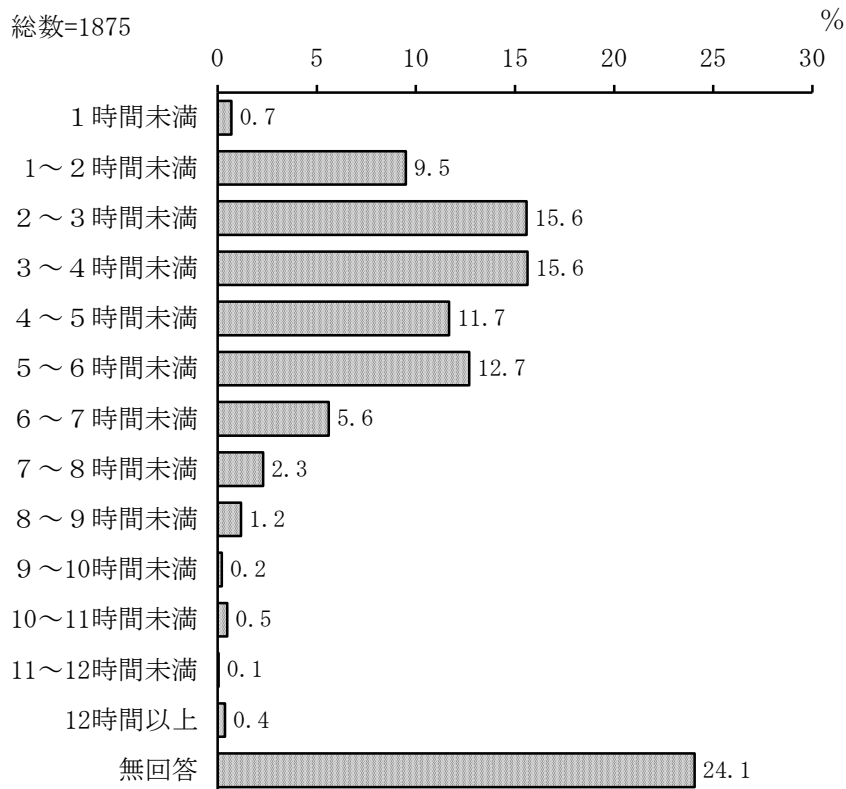
①平日に母親が子どもと一緒に遊んだり、話したりする時間【現状】

対象の子どもの母親が、現在、平日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりすることがどのくらいあるかについては、「2時間以上～3時間未満」(18.5%)が最も多く、次いで「1時間以上～2時間未満」(16.9%)、「3時間以上～4時間未満」(16.1%)となっています。



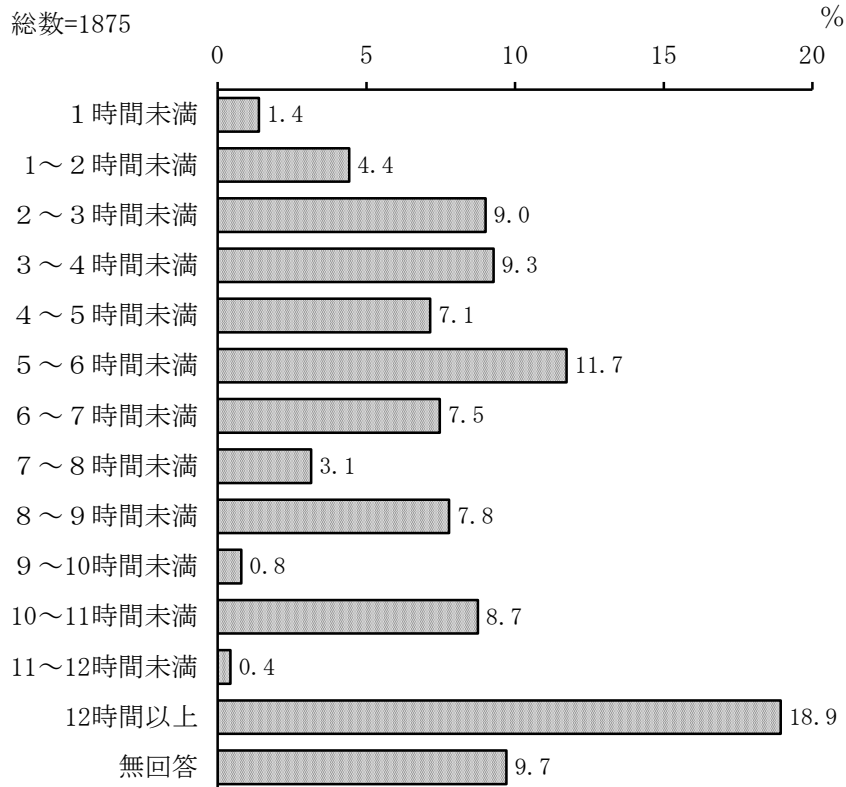
②平日に母親が子どもと一緒に遊んだり、話したりしたい時間【意向】

対象の子どもの母親が、平日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりする時間をどの程度持ちたいかについては、「2時間以上～3時間未満」と「3時間以上～4時間未満」(15.6)が最も多く、次いで「5時間以上～6時間未満」(12.7%)、「4時間以上～5時間未満」(11.7%)となっています。



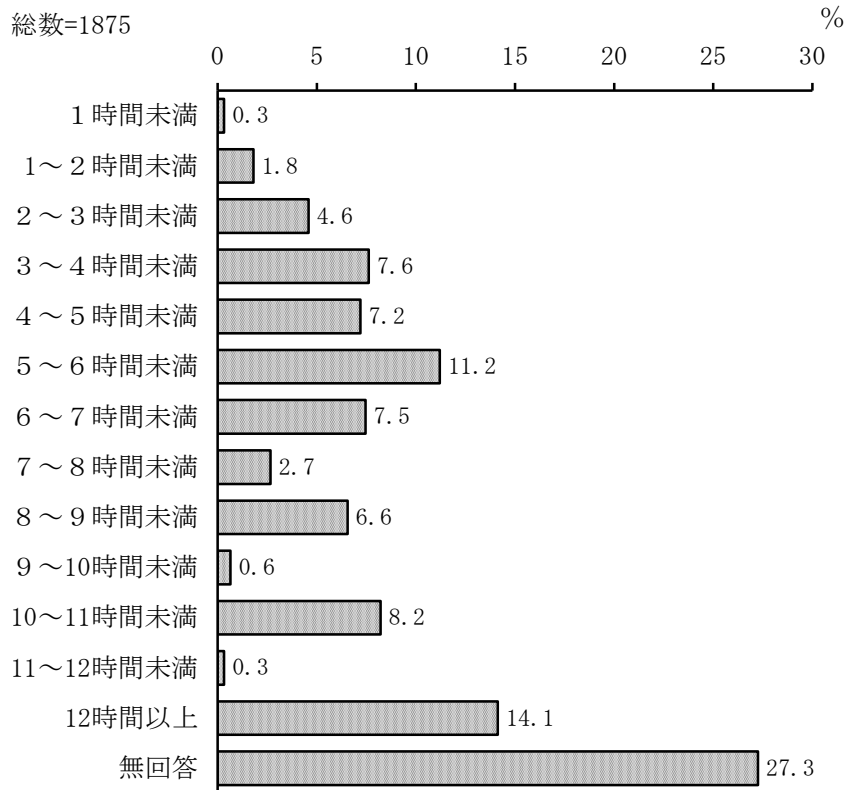
③土・日・祝日に母親が子どもと一緒に遊んだり、話したりする時間【現状】

対象の子どもの母親が、現在、土・日・祝日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりすることがどのくらいあるかについては、「12時間以上」(18.9%)が最も多く、次いで「5時間以上～6時間未満」(11.7%)、「3時間以上～4時間未満」(9.3%)となっています。



④土・日・祝日に母親が子どもと一緒に遊んだり、話したりしたい時間【意向】

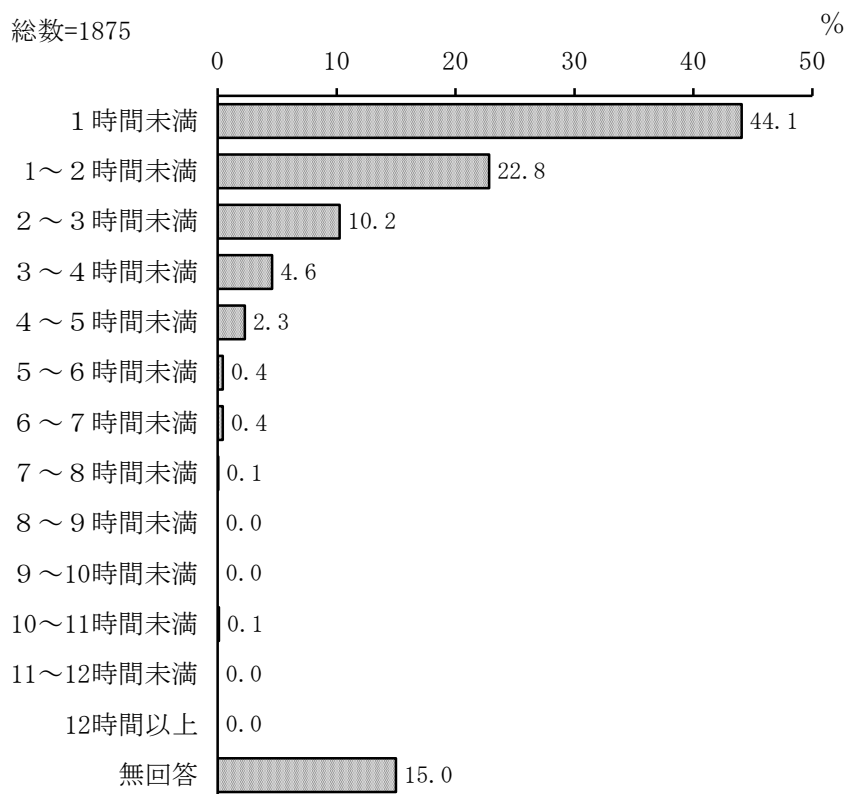
対象の子どもの母親が、土・日・祝日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりする時間をどの程度持ちたいかについては、「12時間以上」(14.1%)が最も多く、次いで「5時間以上～6時間未満」(11.2%)、「10時間以上～11時間未満」(8.2%)となっています。



B 父親

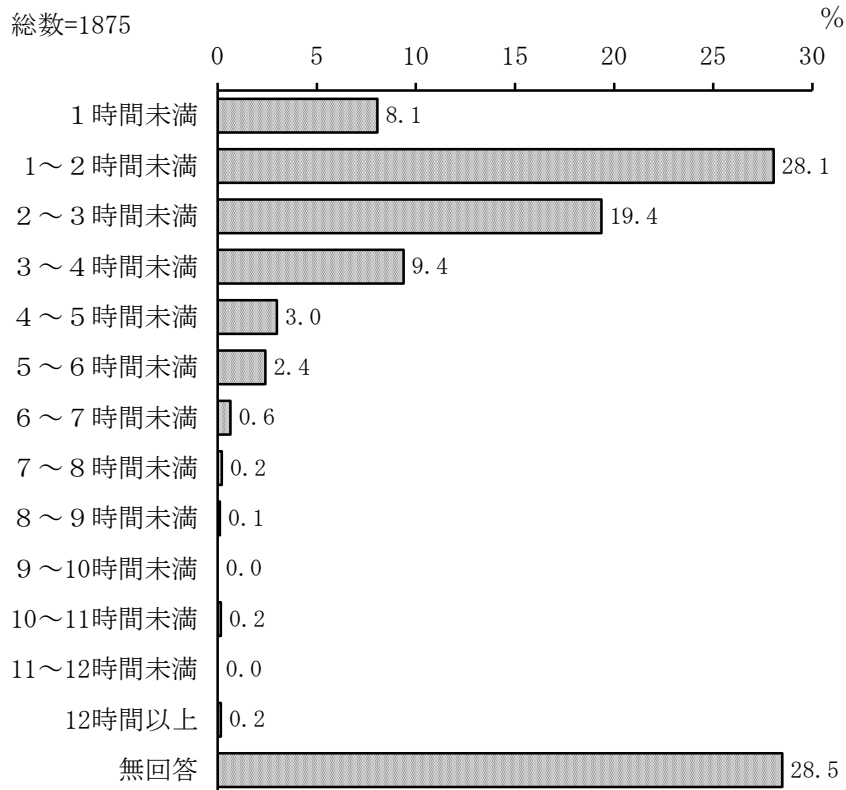
①平日に父親が子どもと一緒に遊んだり、話したりする時間【現状】

対象の子どもの父親が、現在、平日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりすることがどのくらいあるかについては、「1時間未満」(44.1%)が最も多く、次いで「1時間以上～2時間未満」(22.8%)、「2時間以上～3時間未満」(10.2%)となっています。



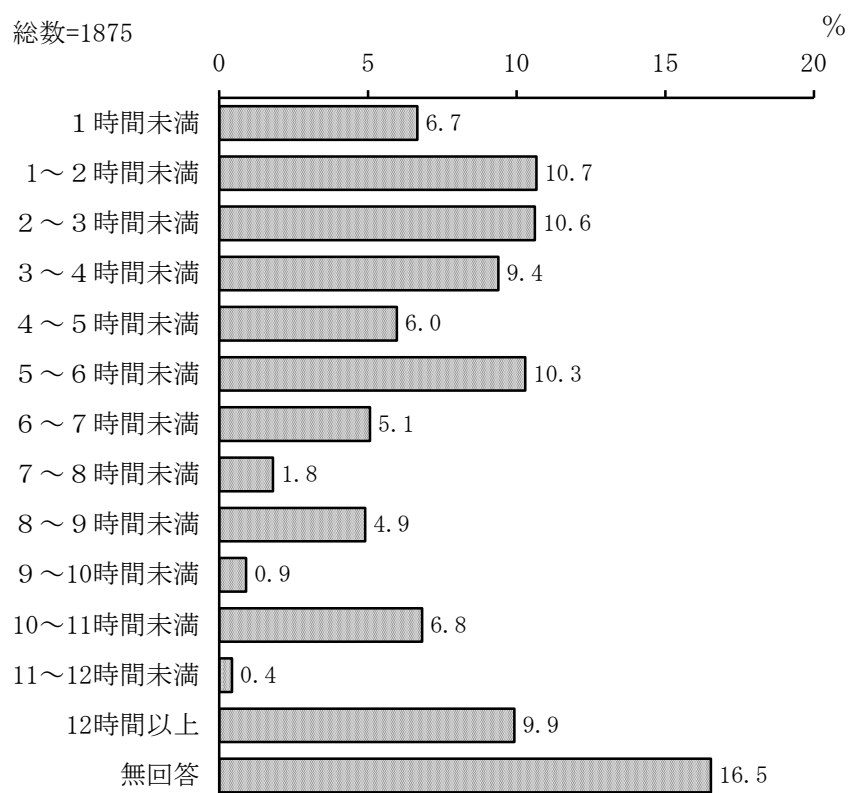
②平日に父親が子どもと一緒に遊んだり、話したりしたい時間【意向】

対象の子どもの父親が、平日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりする時間をどの程度持ちたいかについては、「1時間以上～2時間未満」(28.1%)が最も多く、次いで「2時間以上～3時間未満」(19.4%)、「3時間以上～4時間未満」(9.4%)となっています。



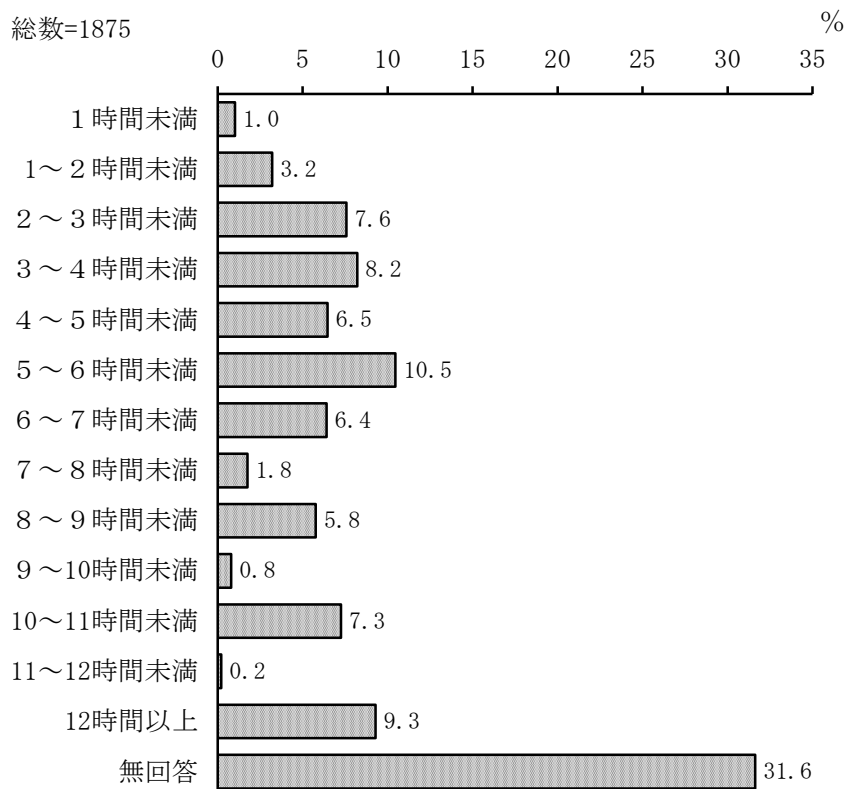
③土・日・祝日に父親が子どもと一緒に遊んだり、話したりする時間【現状】

対象の子どもの父親が、現在、土・日・祝日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりすることがどのくらいあるかについては、「1時間以上～2時間未満」(10.7%)、「2時間以上～3時間未満」(10.6%)、「5時間以上～6時間未満」(10.3%)がほぼ同じ割合で多くなっています。



④土・日・祝日に父親が子どもと一緒に遊んだり、話したりしたい時間【意向】

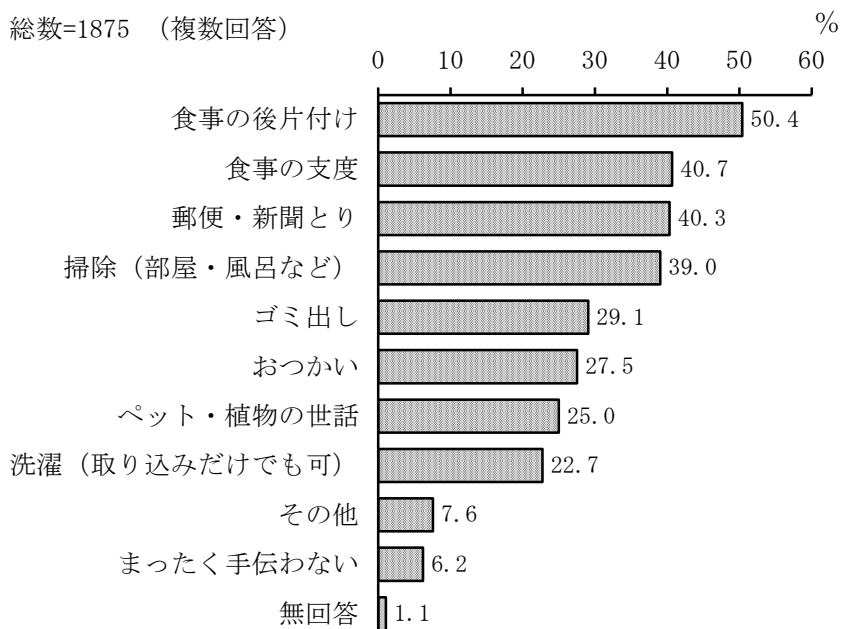
対象の子どもの父親が、土・日・祝日に子どもと一緒に遊んだり、話をしたりする時間をどの程度持ちたいかについては、「5時間以上～6時間未満」(10.5%)が最も多く、次いで「12時間以上」(9.3%)、「3時間以上～4時間未満」(8.2%)となっています。



(2) 子どもがしている家の手伝い

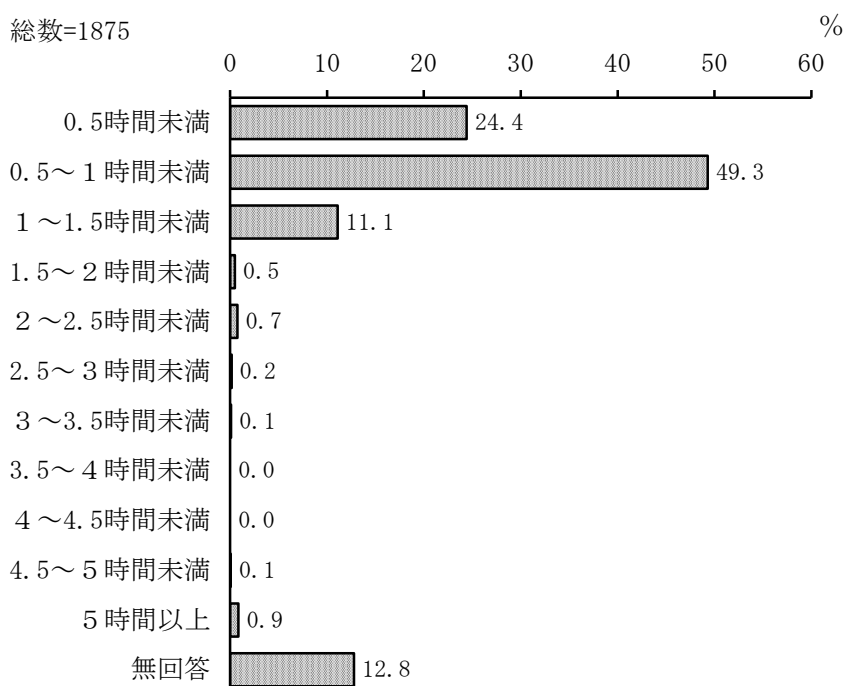
①子どもがしている家の手伝い

対象の子どもがしている家の手伝いについては、「食事の後片付け」(50.4%)が最も多く、次いで「食事の支度」(40.7%)、「郵便・新聞とり」(40.3%)、「掃除(部屋・風呂など)」(39.0%)となっています。



②1日の家の手伝いの時間

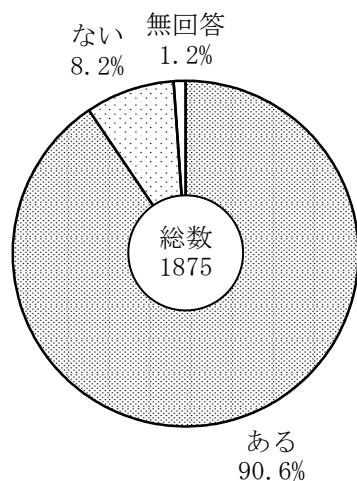
1日の家の手伝いの時間については、「0.5時間以上～1時間未満」(49.3%)が最も多く、次いで「0.5時間未満」(24.4%)、「1時間以上～1.5時間未満」(11.1%)となっています。



7 子どものまわりの生活環境について

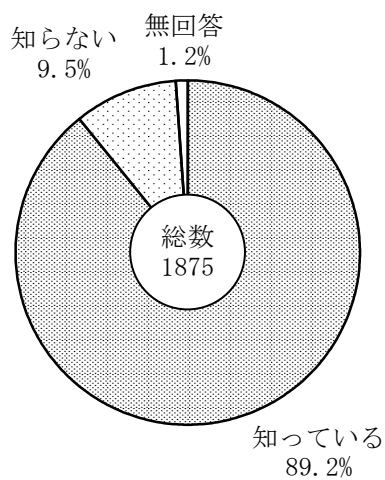
(1) かかりつけの医療機関の有無

かかりつけの医療機関があるかについては、「ある」(90.6%)、「ない」(8.2%)となっています。



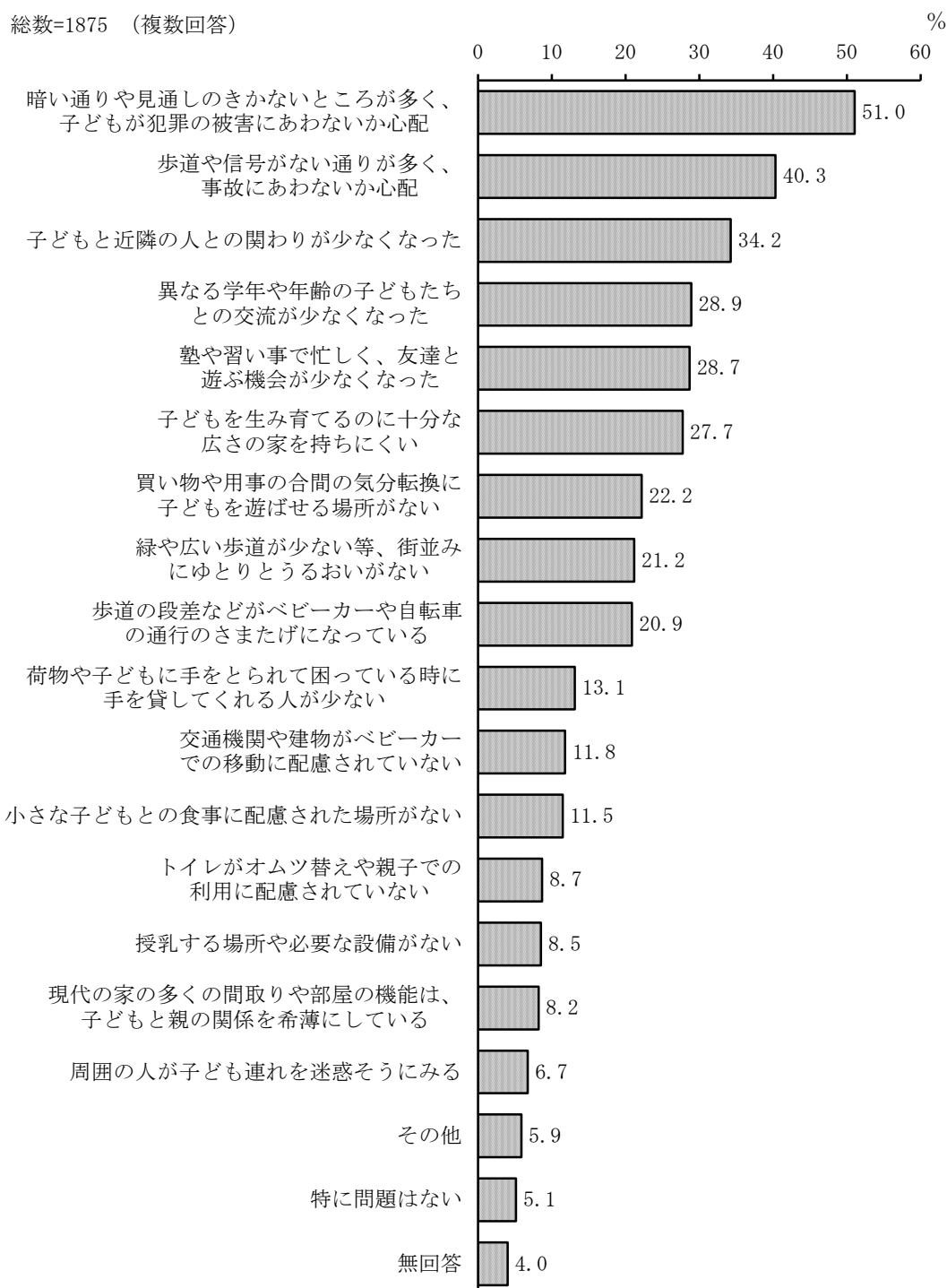
(2) 休日・夜間に子どもの病気を診てくれる病院の認識

休日や夜間に対象の子どもが病気になったとき、診療してくれる病院などを知っているかについては、「知っている」(89.2%)、「知らない」(9.5%)となっています。



(3) 子どもを取り巻く都市環境や社会環境についての考え

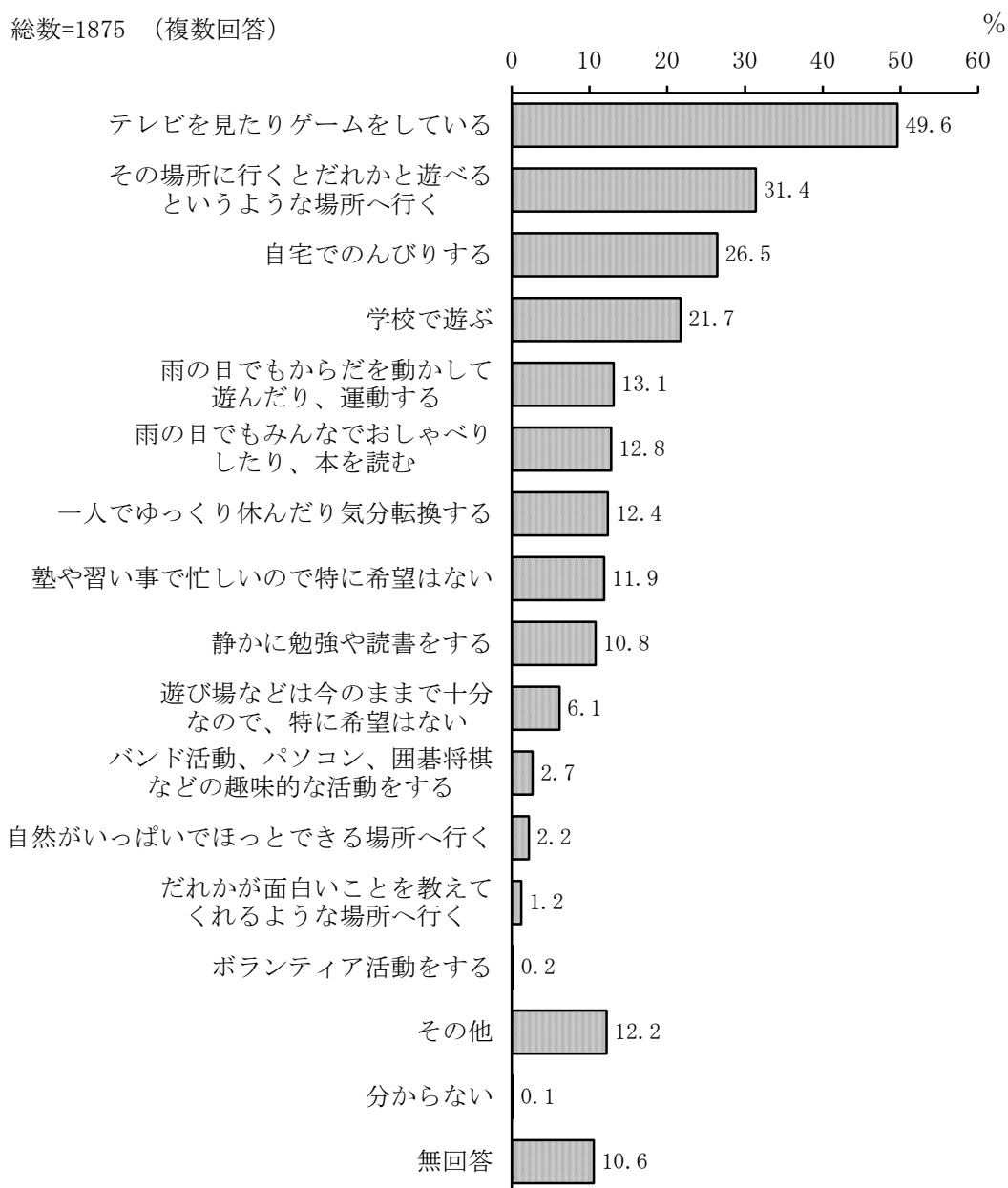
子どもを取り巻く都市環境や社会環境についてどのように考えているかについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」(51.0%)が最も多く、次いで「歩道や信号がない通りが多く、事故にあわないか心配である」(40.3%)、「子どもと近隣の人との関わりが少なくなった」(34.2%)が多くなっています。



(4) 子どもの平日の過ごし方

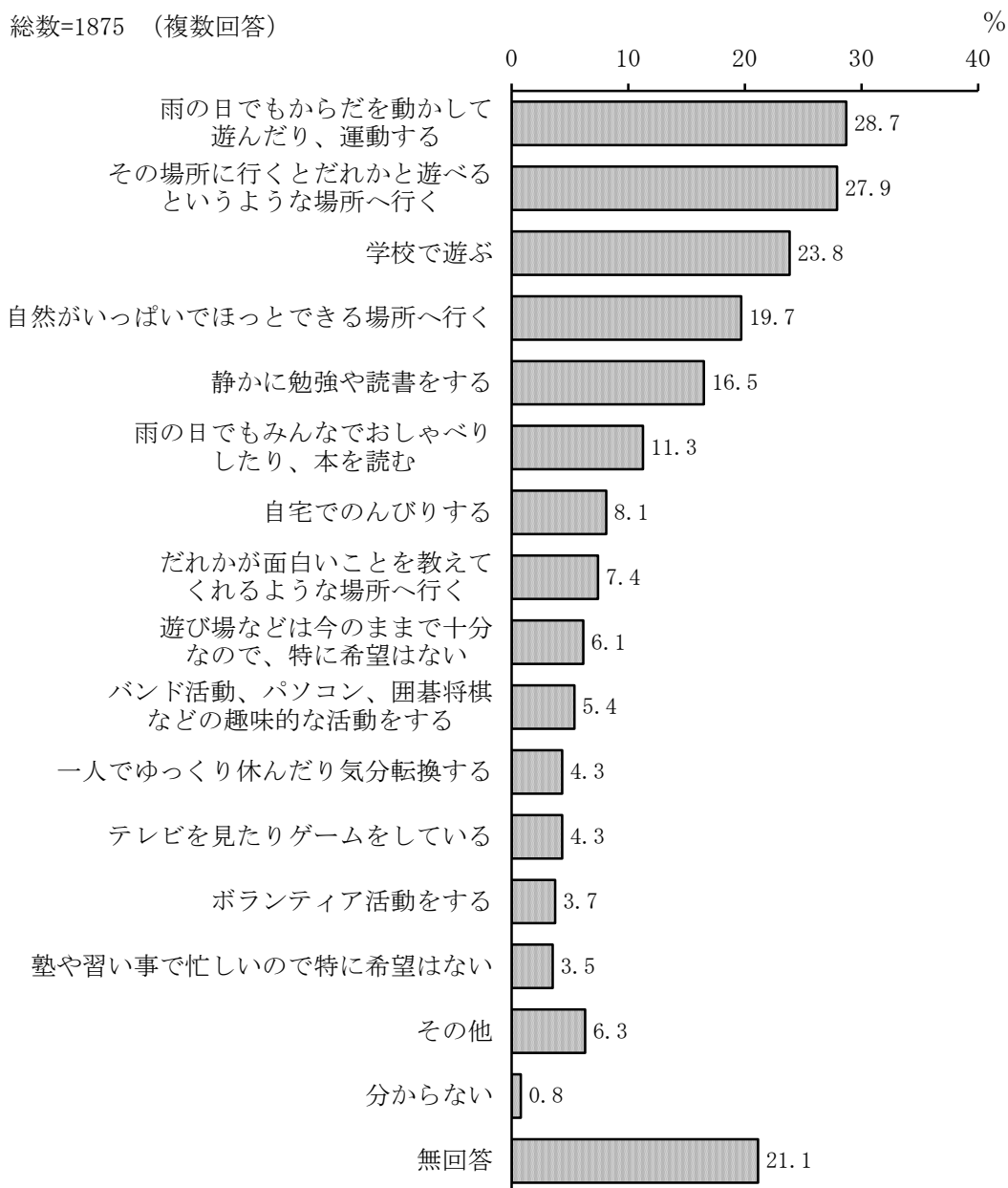
①子どもの平日の過ごし方【現在】

対象の子どもが、現在、平日どのように過ごしているかについては、「テレビを見たりゲームをしている」(49.6%)が最も多く、次いで「その場所に行くとだれかと遊べるという場所へ行く」(31.4%)、「自宅でのんびりする」(26.5%)が多くなっています。



②子どもの平日の過ごし方【希望】

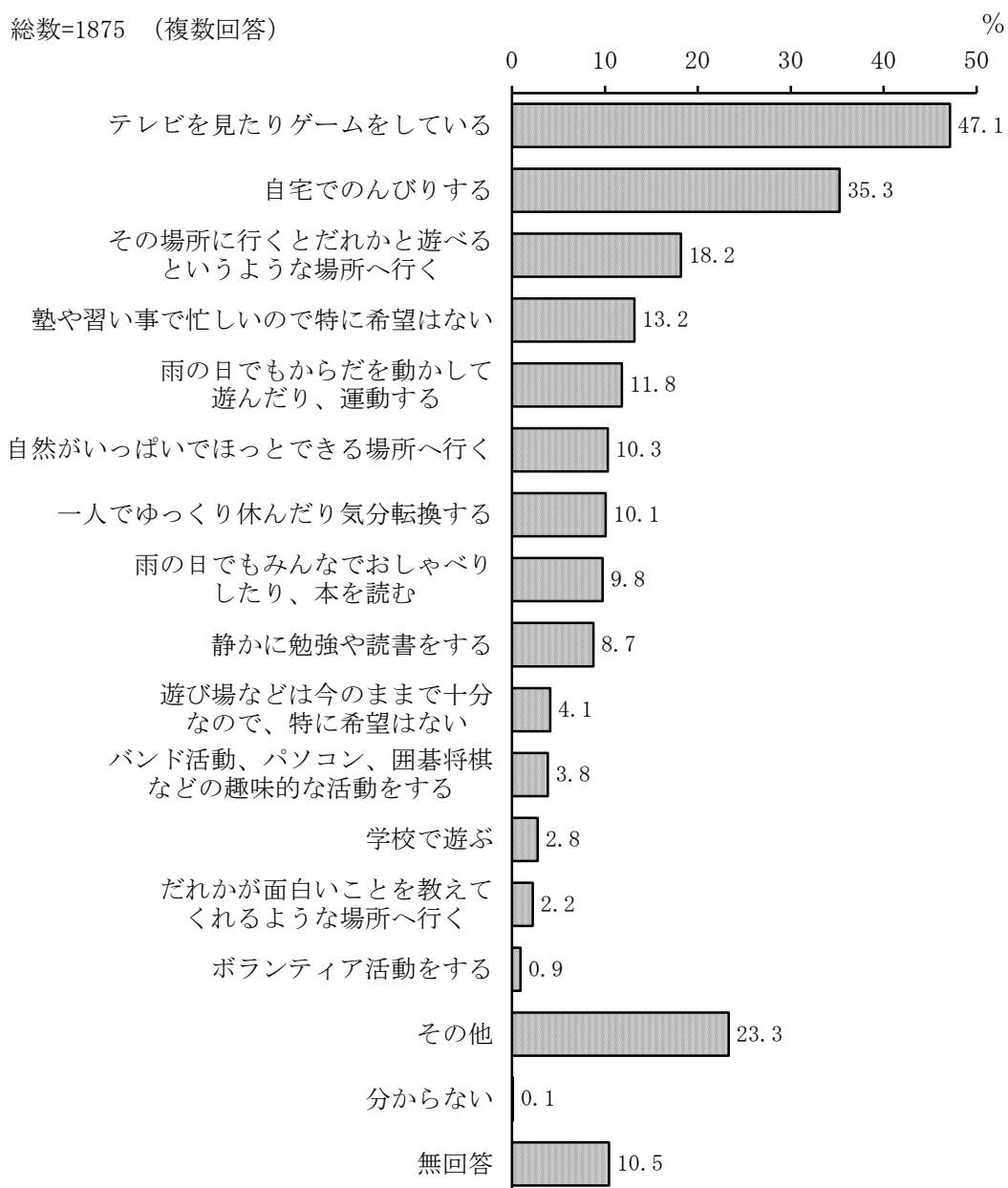
対象の子どもが、平日の過ごし方についてどのような希望をもっているかについては、「雨の日でもからだを動かして遊んだり、運動する」(28.7%)が最も多く、次いで「その場所に行くとなだれかと遊べるというような場所へ行く」(27.9%)、「学校で遊ぶ」(23.8%)が多くなっています。



(5) 子どもの土・日・祝日の過ごし方

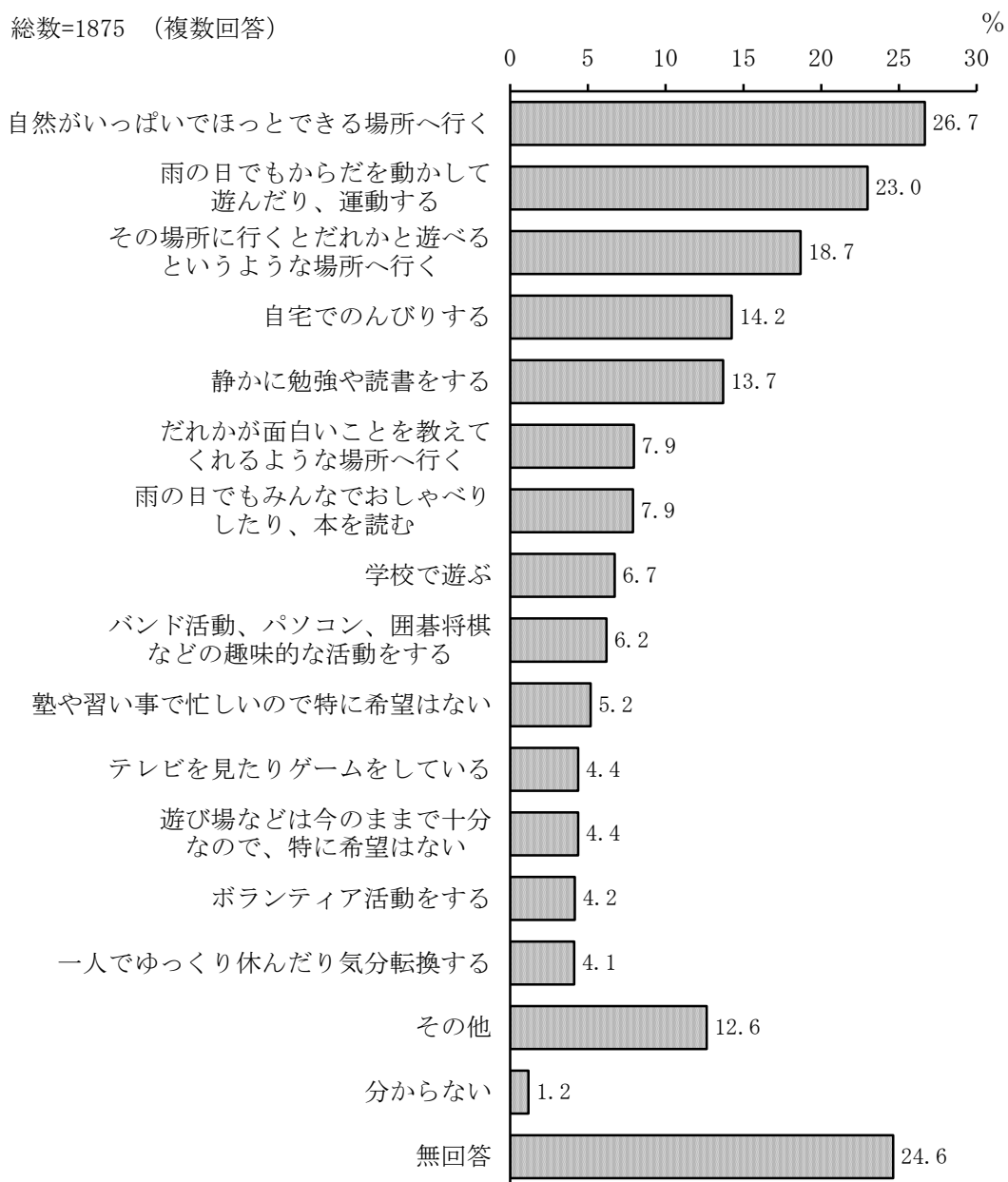
①子どもの土・日・祝日の過ごし方【現在】

対象の子どもが、現在、土・日・祝日どのように過ごしているかについては、「テレビを見たりゲームをしている」(47.1%)が最も多く、次いで「自宅でのんびりする」(35.3%)、「その場所に行くとなだれかと遊べるというような場所へ行く」(18.2%)が多くなっています。



②子どもの土・日・祝日の過ごし方【希望】

対象の子どもが、土・日・祝日の過ごし方についてどのような希望をもっているかについては、「自然がいっぱいでほっとできる場所へ行く」(26.7%) が最も多く、次いで「雨の日でもからだを動かして遊んだり、運動する」(23.0%)、「その場所に行くとだれかと遊べるというような場所へ行く」(18.7%) が多くなっています。

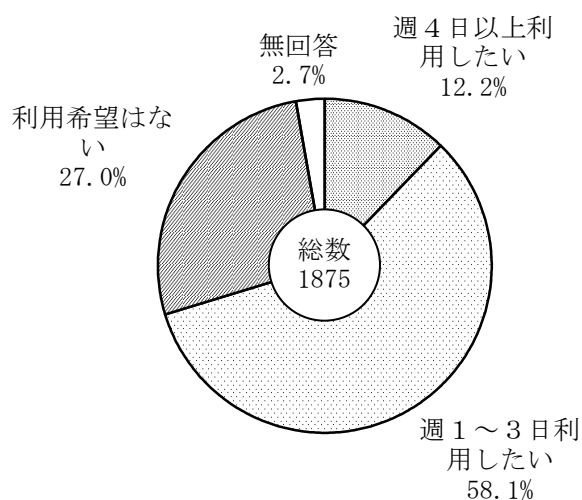


(6) 学校を子どもの居場所として無料開放した場合の利用希望

A 平日

①平日に学校を無料開放した場合の利用希望

学校の校庭や教室を、放課後の一定時間に、子どもの居場所として無料で開放した場合、利用したいかについては、「週1～3日利用したい」(58.1%)が最も多く、次いで「利用希望はない」(27.0%)、「週4日以上利用したい」(12.2%)となっています。



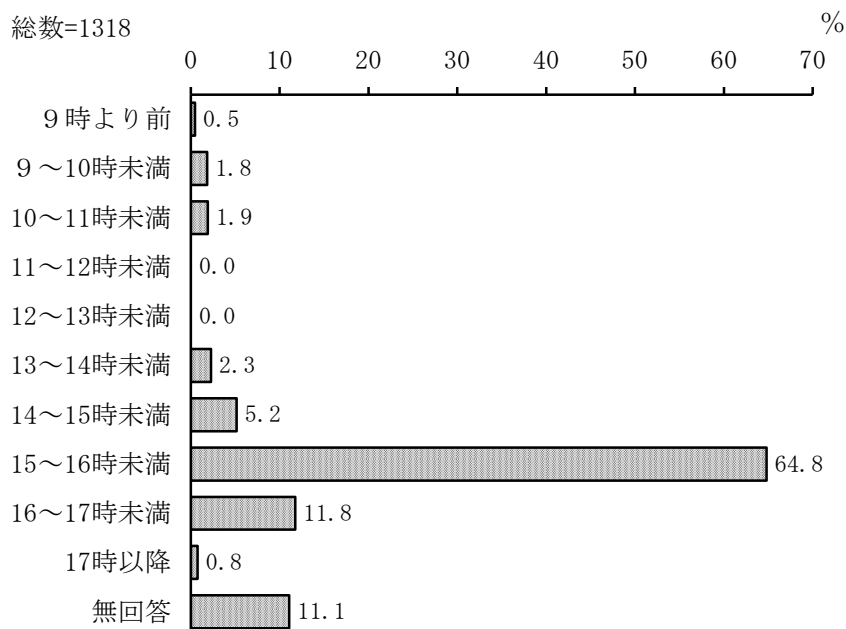
平日の子どもルームの利用状況との関係でみると、「週4日以上利用したい」という回答は、子どもルームの利用頻度が高いほど割合が高くなっています。一方、子どもルームを「利用していない」人でも「週1～3日利用したい」という回答が64.2%あります。

【平日に学校を無料開放した場合の利用希望と平日の子どもルームの利用状況】

		全体	週4日以上利用し	週1～3日利用し	利用希望はない	無回答
全体		917 100.0	135 14.7	543 59.2	210 22.9	29 3.2
子どもルームの利用状況	週4日以上	171 100.0	42 24.6	71 41.5	50 29.2	8 4.7
	週1～3日	30 100.0	6 20.0	16 53.3	7 23.3	1 3.3
	利用していない	609 100.0	68 11.2	391 64.2	135 22.2	15 2.5
	無回答	107 100.0	19 17.8	65 60.7	18 16.8	5 4.7

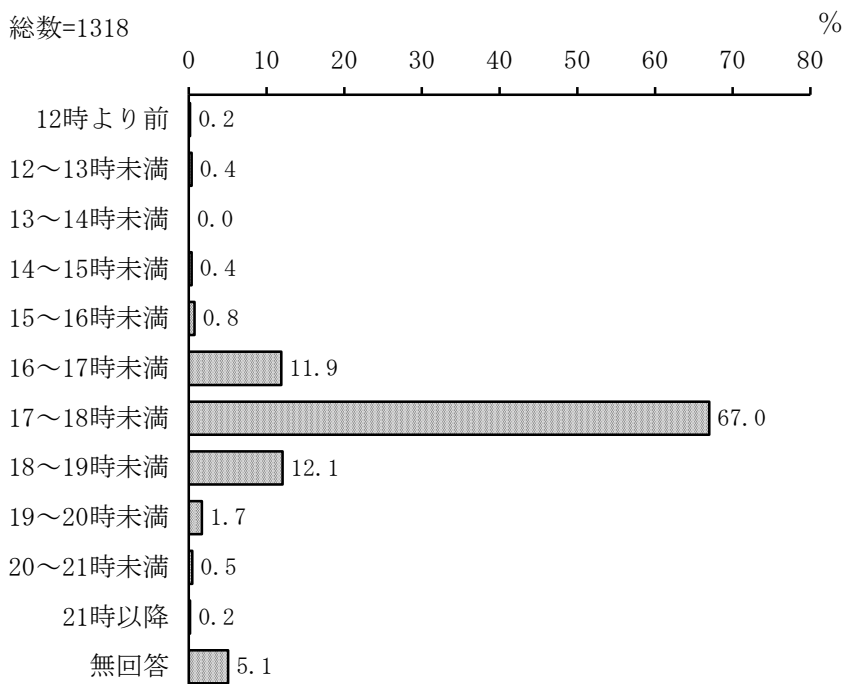
②平日に学校を無料開放した場合の利用希望開始時刻

①で「週4日以上利用したい」「週1～3日利用したい」と回答した方の利用希望開始時刻については、「15時以降～16時未満」(64.8%)が最も多く、次いで「16時以降～17時未満」(11.8%)、「14時以降～15時未満」(5.2%)となっています。



③平日に学校を無料開放した場合の利用希望終了時刻

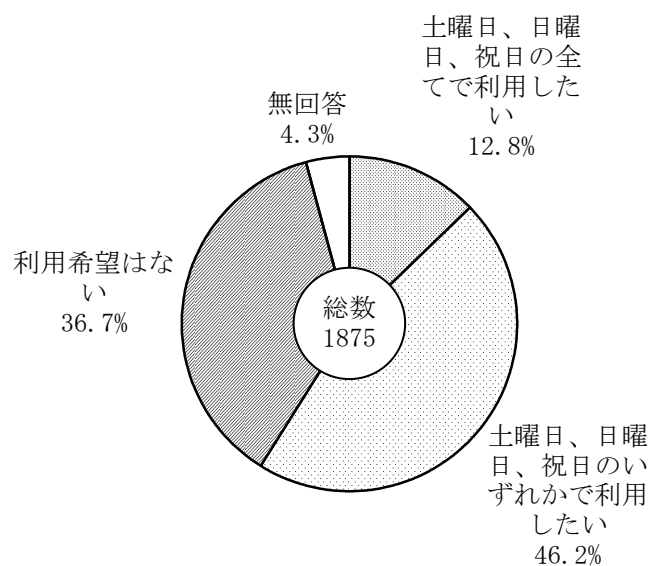
①で「週4日以上利用したい」「週1～3日利用したい」と回答した方の利用希望終了時刻については、「17時以降～18時未満」(67.0%)が最も多く、次いで「18時以降～19時未満」(12.1%)、「16時以降～17時未満」(11.9%)となっています。



B 土・日・祝日

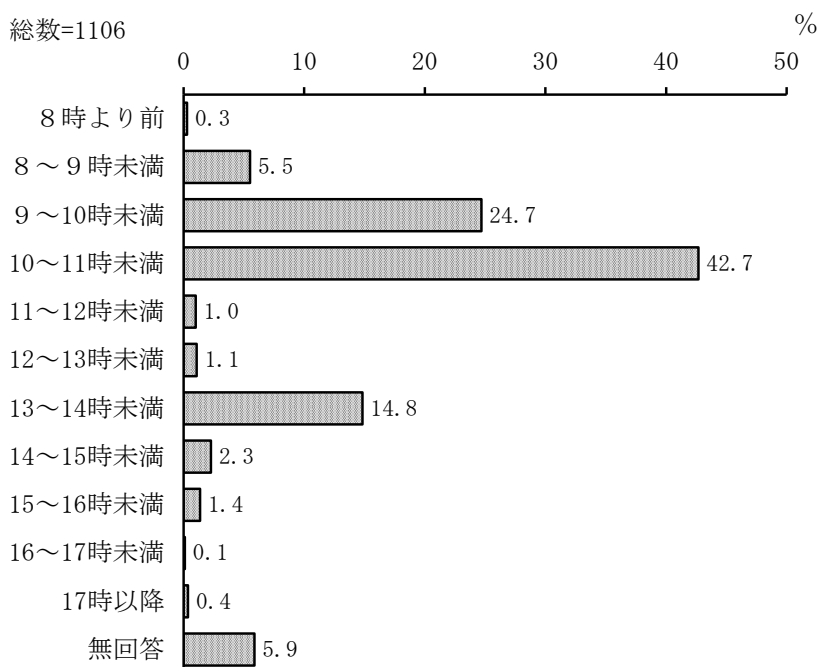
①土・日・祝日に学校を無料開放した場合の利用希望

学校の校庭や教室を、土・日・祝日に、子どもの居場所として無料で開放した場合、利用したいかについては、「土曜日、日曜日、祝日のいずれかで利用したい」（46.2%）が最も多く、次いで「利用希望はない」（36.7%）、「土曜日、日曜日、祝日の全てで利用したい」（12.8%）となっています。



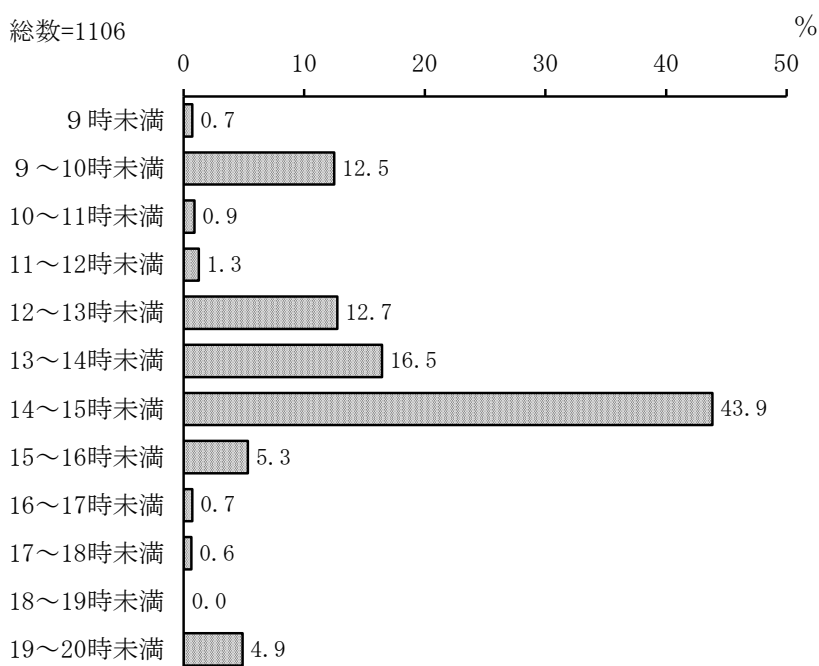
②土・日・祝日に学校を無料開放した場合の利用希望開始時刻

①で「土曜日、日曜日、祝日の全てで利用したい」「土曜日、日曜日、祝日のいずれかで利用したい」と回答した方の利用希望開始時刻については、「10 時以降～11 時未満」(42.7%) が最も多く、次いで「9 時以降～10 時未満」(24.7%)、「13 時以降～14 時未満」(14.8%) となっています。



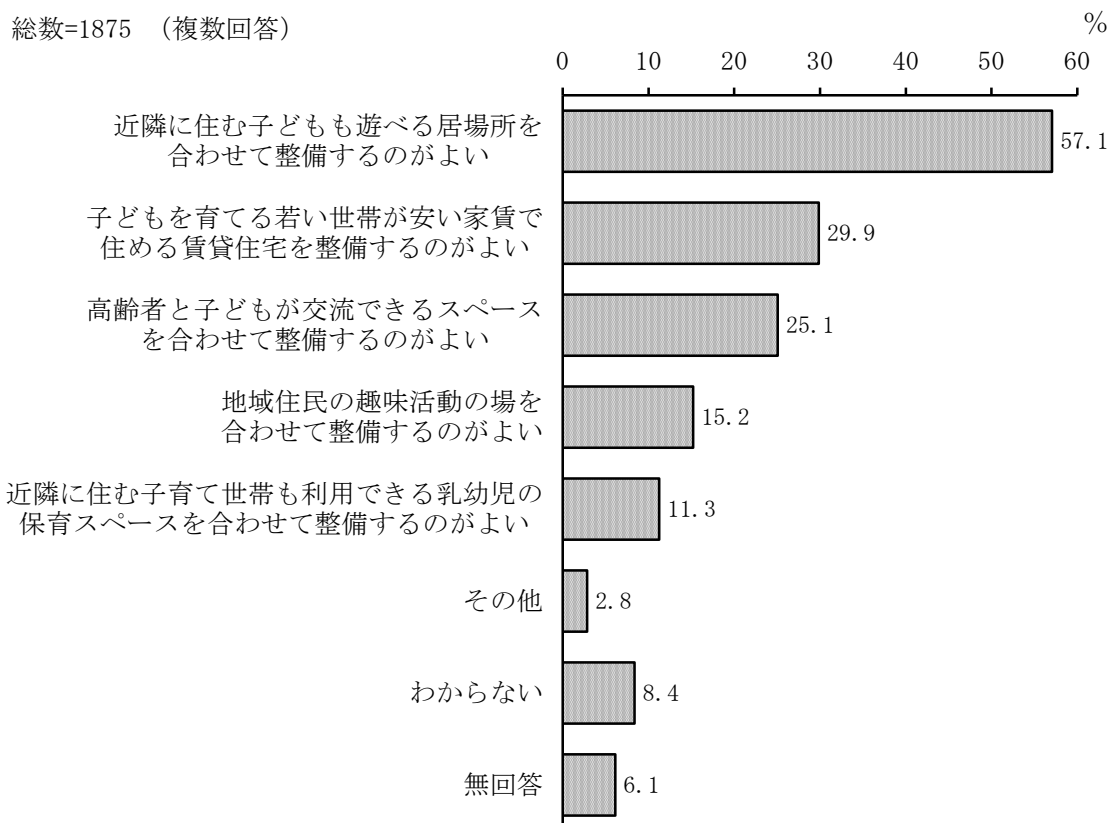
③土・日・祝日に学校を無料開放した場合の利用希望終了時刻

①で「土曜日、日曜日、祝日の全てで利用したい」「土曜日、日曜日、祝日のいずれかで利用したい」と回答した方の利用希望終了時刻については、「14 時以降～15 時未満」(43.9%) が最も多く、次いで「13 時以降～14 時未満」(16.5%)、「12 時以降～13 時未満」(12.7%) となっています。



(7) 公営（市営）住宅整備の際の施設についての要望

今後、公営（市営）住宅の整備を行う中で、どのような施設が良いと考えているかについては、「近隣に住む子どもも遊べる居場所を合わせて整備するのがよい」（57.1%）が最も多く、次いで「子どもを育てる若い世帯が安い家賃で住める賃貸住宅を整備するのがよい」（29.9%）、「高齢者と子どもが交流できるスペースを合わせて整備するのがよい」（25.1%）が多くなっています。



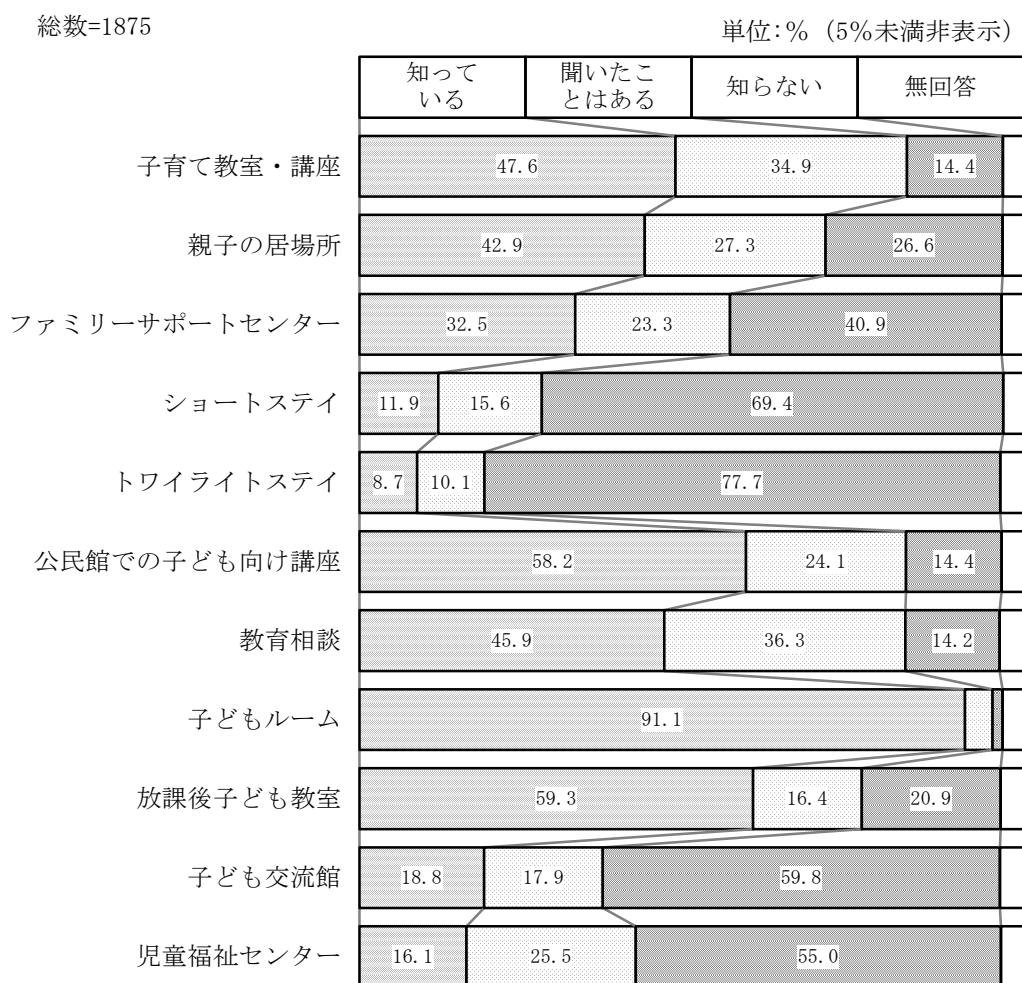
8 子育て支援サービスの認知度・利用意向について

(1) 市の子育て支援策

①市の子育て支援策【A 認知状況】

現在、市が行っている子育て支援策の中で、「知っている」と「聞いたことはある」を合わせた回答は、「子どもルーム」(95.3%)が最も多く、次いで「子育て教室・講座」(82.5%)、「公民館での子ども向け講座」(82.3%)、「教育相談」(82.2%)となっています。

「知らない」という回答は、「トワイライトステイ」(77.7%)が最も多く、次いで「ショートステイ」(69.4%)、「子ども交流館」(59.8%)となっています。



(注) 5%未満数値：子育て教室・講座(3.1) 親子の居場所(3.2) ファミリーサポートセンター(3.3) ショートステイ(3.1) トワイライトステイ(3.5) 公民館での子ども向け講座(3.3) 教育相談(3.6) 子どもルーム(4.2 1.5 3.2) 放課後子ども教室(3.5) 子ども交流館(3.6) 児童福祉センター(3.4)

②市の子育て支援策【B 利用実態】

現在、市が行っている子育て支援策の中で、「利用している・利用したことがある」は、「子どもルーム」(22.6%)が多く、次いで「公民館での子ども向け講座」(22.1%)、「放課後子ども教室」(19.3%)となっています。

「利用していない」は、「ショートステイ」(91.0%)、「トワイライトステイ」(90.5%)、「児童福祉センター」(89.7%)、「ファミリーサポートセンター」(89.2%)が9割で、他の子育て支援策もすべて7割以上となっています。

総数=1875

単位：% (5%未満非表示)

	利用している ・利用した	利用して いない	無回答
子育て教室・講座	17.9	75.8	6.3
親子の居場所	15.3	77.4	7.3
ファミリーサポートセンター		89.2	8.4
ショートステイ		91.0	8.9
トワイライトステイ		90.5	9.4
公民館での子ども向け講座	22.1	70.8	7.1
教育相談		87.9	7.6
子どもルーム	22.6	71.1	6.3
放課後子ども教室	19.3	73.6	7.1
子ども交流館	9.2	82.9	7.8
児童福祉センター		89.7	7.5

(注) 5%未満数値：ファミリーサポートセンター(2.4) ショートステイ(0.2) トワイライトステイ(0.2) 教育相談(4.5) 児童福祉センター(2.8)

③市の子育て支援策【C 利用意向】

現在、市が行っている子育て支援策の中で、「利用したい・引き続き利用したい」は、「公民館での子ども向け講座」(55.6%)が最も多く、次いで「子ども交流館」(36.8%)、「放課後子ども教室」(36.7%)となっています。

「利用は考えていない・利用をやめたい」は、「ショートステイ」(49.8%)、「トワイライトステイ」(49.6%)、「ファミリーサポートセンター」(48.4%)、「子どもルーム」(47.9%)が半数近くにのぼっています。

総数=1875

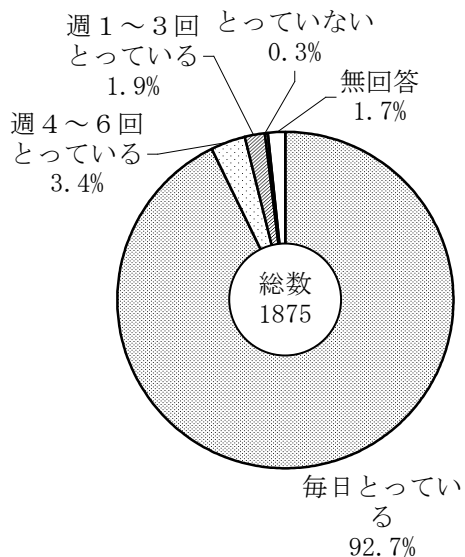
単位:% (5%未満非表示)

	利用したい	考えていない・やめたい	分からない	無回答
子育て教室・講座	15.8	34.5	41.3	8.4
親子の居場所	19.4	33.4	38.6	8.6
ファミリーサポートセンター	8.4	48.4	34.4	8.9
ショートステイ	6.0	49.8	35.6	8.7
トワイライトステイ	7.4	49.6	34.3	8.7
公民館での子ども向け講座	55.6	12.7	24.1	7.6
教育相談	19.6	24.9	47.0	8.5
子どもルーム	25.5	47.9	19.2	7.4
放課後子ども教室	36.7	27.0	28.1	8.2
子ども交流館	36.8	16.2	39.1	7.9
児童福祉センター	26.5	20.2	45.3	8.1

9 子どもの食生活について

(1) 子どもの朝食の摂取状況

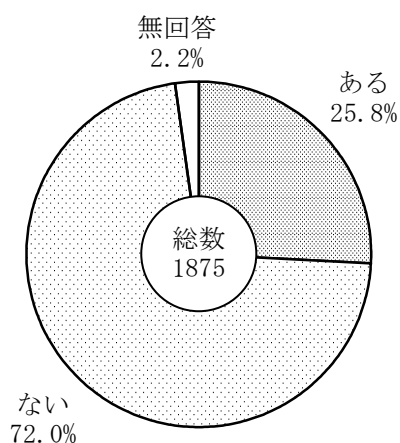
対象の子どもは週何回朝食をとっているかについては、「毎日とっている」(92.7%)が最も多く、次いで「週4～6回とっている」(3.4%)、「週1～3回とっている」(1.9%)となっています。



(2) 子どもだけで食事をとること

①子どもだけで食事をとることの有無

対象の子どもが、子どもだけで食事(朝食、昼食、夕食のいずれを問わず)をとることがあるかについては、「ない」(72.0%)、「ある」(25.8%)となっています。



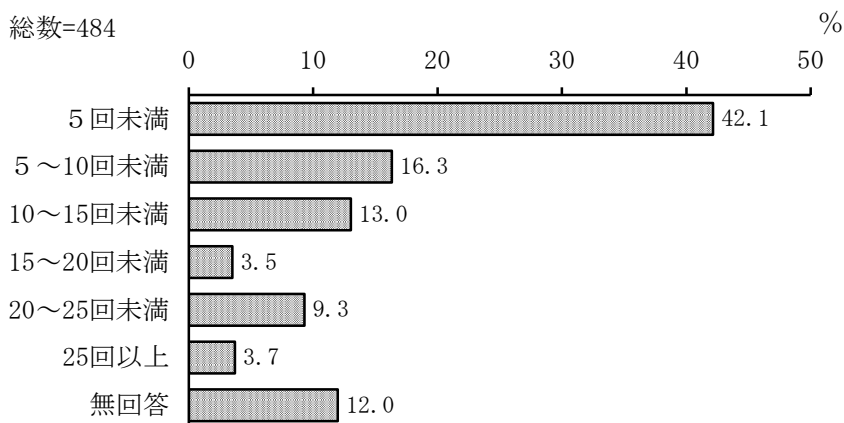
学年との関係でみると、学年が上がるにつれて子どもだけで食事をする割合が高くなっています。

【子どもだけで食事をするものの有無と学年】

		全体	ある	ない	無回答
全体		1875 100.0	484 25.8	1350 72.0	41 2.2
学年	小1	308 100.0	51 16.6	250 81.2	7 2.3
	小2	296 100.0	71 24.0	217 73.3	8 2.7
	小3	313 100.0	76 24.3	232 74.1	5 1.6
	小4	324 100.0	92 28.4	227 70.1	5 1.5
	小5	285 100.0	72 25.3	205 71.9	8 2.8
	小6	305 100.0	106 34.8	194 63.6	5 1.6
	無回答	44 100.0	16 36.4	25 56.8	3 6.8

②子どもだけで食事をする回数

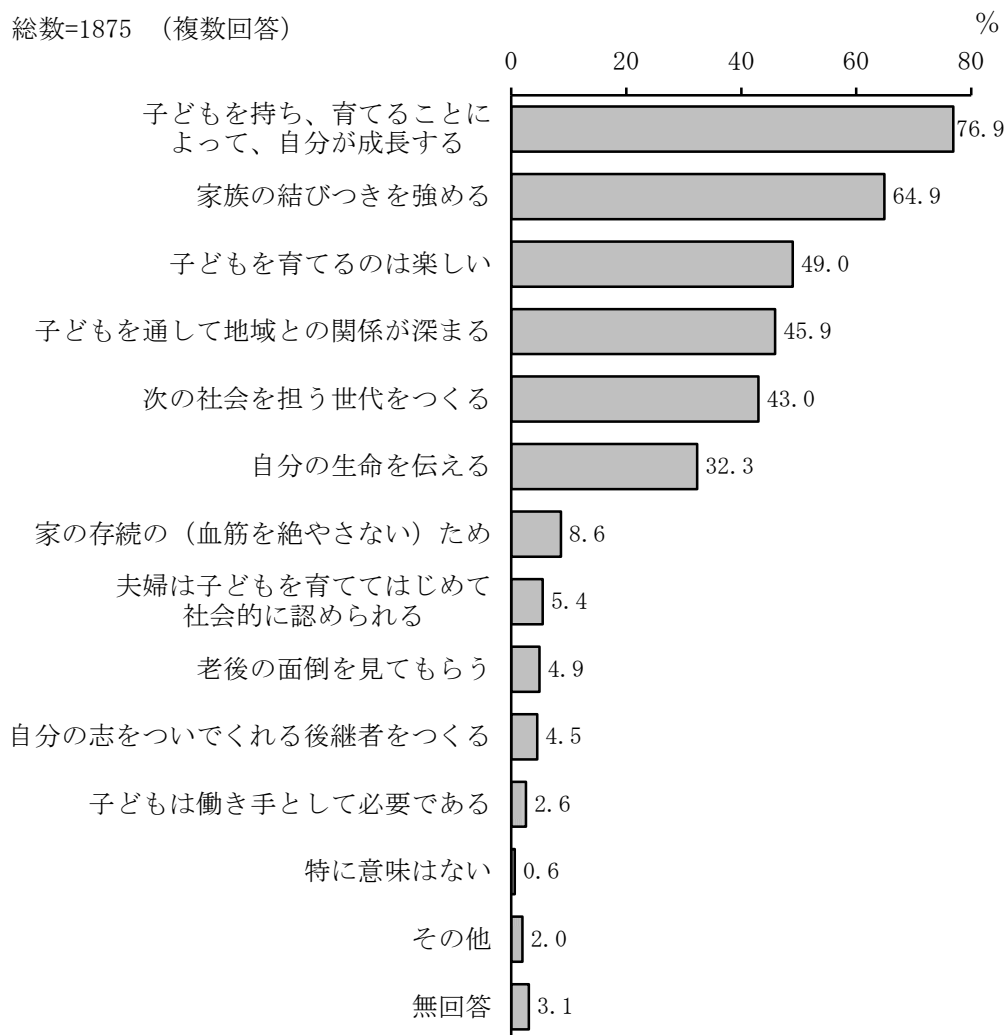
対象の子どもが、子どもだけで食事（朝食、昼食、夕食のいずれを問わず）をとる回数は、月に「5回未満」（42.1%）が最も多く、次いで「5～10回未満」（16.3%）、「10～15回未満」（13.0%）となっています。



10 出産・育児に対する意識について

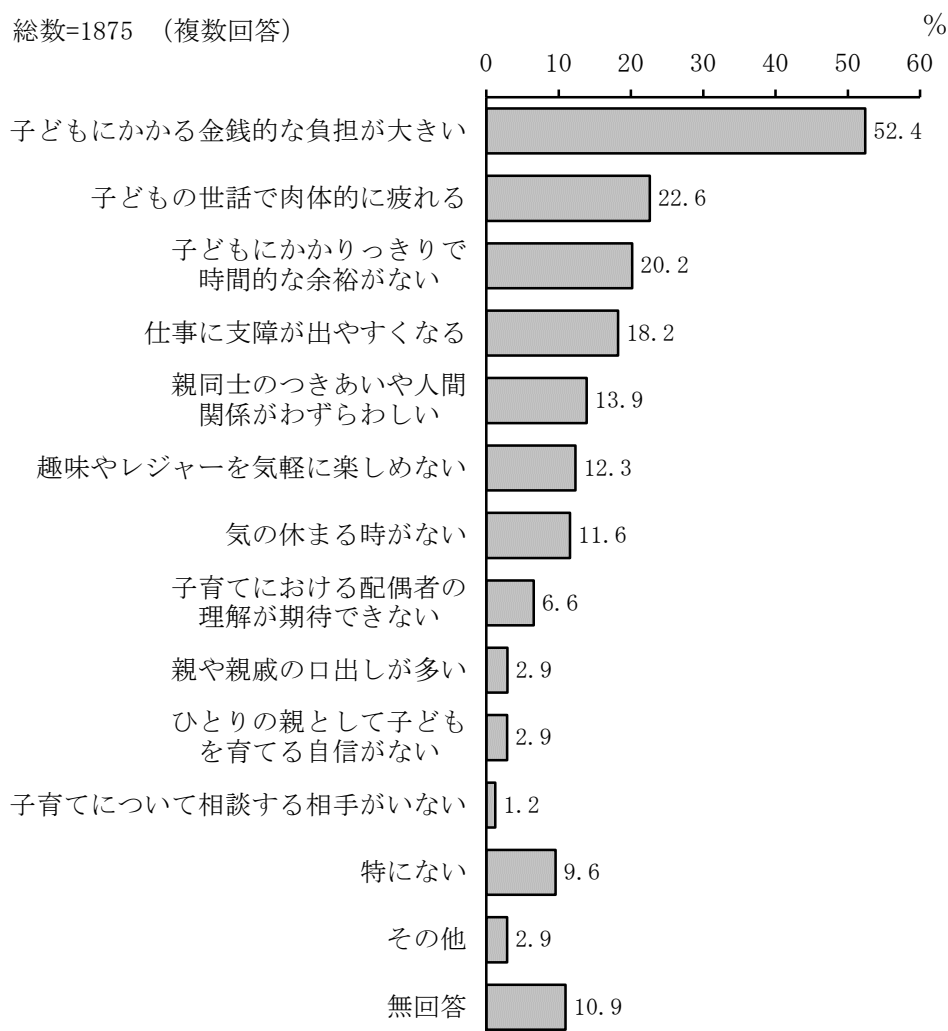
(1) 子どもをもつことの意味

子どもをもつことはどのような意味があるかについては、「子どもを持ち、育てることによって、自分が成長する」(76.9%)が最も多く、次いで「家族の結びつきを強める」(64.9%)、「子どもを育てるのは楽しい」(49.0%)が多くなっています。



(2) 子どもを持つことで不安・負担と思われること

子どもを持つことについて不安・負担と思われること（思われたこと）については、「子どもにかかる金銭的な負担が大きい」（52.4%）が最も多く、次いで「子どもの世話で肉体的に疲れる」（22.6%）、「子どもにかかりっきりで時間的な余裕がない」（20.2%）が多くなっています。



学年との関係でみると、「子どもにかかりっきりで時間的な余裕がない」という回答は、学年が上がると割合が低くないっています。また、「子どもにかかる金銭的な負担が大きい」という回答は、高学年の割合が高くなっています。

【子どもを持つことについて不安・負担に思われることと学年】

	全体	子どもの世話を肉体的に疲れる	子どもに時間的余裕がない	きりどでも時間的余裕がない	気の休まる時がない	趣味やレジャーを楽しむのに	仕事に支障が出やすくなる	や親人同士の関係がわづらわしい	子育てに理解が期待できない	子育てに相手がいらない	親子や親戚の口出しが多い
全体	1875 100.0	424 22.6	378 20.2	217 11.6	231 12.3	342 18.2	260 13.9	123 6.6	23 1.2	55 2.9	
学年	小1	308 100.0	82 26.6	86 27.9	38 12.3	49 15.9	67 21.8	35 11.4	14 4.5	4 1.3	6 1.9
	小2	296 100.0	73 24.7	60 20.3	39 13.2	42 14.2	65 22.0	46 15.5	19 6.4	6 2.0	9 3.0
	小3	313 100.0	70 22.4	64 20.4	38 12.1	44 14.1	49 15.7	47 15.0	19 6.1	2 0.6	13 4.2
	小4	324 100.0	65 20.1	62 19.1	44 13.6	34 10.5	56 17.3	46 14.2	26 8.0	4 1.2	9 2.8
	小5	285 100.0	63 22.1	47 16.5	24 8.4	28 9.8	43 15.1	45 15.8	22 7.7	3 1.1	10 3.5
	小6	305 100.0	59 19.3	52 17.0	31 10.2	27 8.9	53 17.4	37 12.1	22 7.2	3 1.0	8 2.6
	無回答	44 100.0	12 27.3	7 15.9	3 6.8	7 15.9	9 20.5	4 9.1	1 2.3	1 2.3	-

	子どもにかかるとい	子どもを育てる自信がない	特にな	その他	無回答	
全体	983 52.4	54 2.9	180 9.6	54 2.9	205 10.9	
学年	小1	140 45.5	8 2.6	29 9.4	14 4.5	38 12.3
	小2	153 51.7	14 4.7	20 6.8	10 3.4	33 11.1
	小3	158 50.5	8 2.6	29 9.3	5 1.6	41 13.1
	小4	162 50.0	9 2.8	33 10.2	10 3.1	34 10.5
	小5	158 55.4	3 1.1	30 10.5	7 2.5	28 9.8
	小6	187 61.3	11 3.6	37 12.1	7 2.3	25 8.2
	無回答	25 56.8	1 2.3	2 4.5	1 2.3	6 13.6

